京城日報 朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社

銃後民草に大御心 屢々御下問を賜ふ
各地方長官拝謁 實情を奏上

【東京電話】畏くも 天皇陛下におかせられては地方長官會議第一日の十二日全國各地方長官を宮中に召させられ、午前、午後の二回にわたつてそれぐ\單獨拝謁仰付けられ、具さに征戰下銃後の實情を聞召され、さらに正午豐明殿に一同を召させられ御慰勞の思召をもつて午餐の御陪食仰付けられ、一同は思召のほどに恐懼感激宮中を退出した、この日光榮の松村東京府知事、坂北海道廳長官をはじめ三府四十三縣知事および新たに內地編入の樺太廳長官、朝鮮、台灣、關東州の各長官ならびに吉永警視總監らは相次いで宮中に參內畏くも 天皇陛下には御軍装も御凜々しく午前九時卅分西一間に出御あらせられ、東條首相、湯淺內相、松平宮相、木戶內府、百武侍從長、蓮沼侍從武官長以下侍立申上げて土居新潟縣知事より順次各地方長官に單獨拝謁仰付けられた、各地方長官は恐懼御前に參進、征戰第三年を迎へ各々その職域にあつて奮鬪努力、米英擊ちてし止まむの決意に燃ゆる銃後民草の實情を具さに奏上申上ぐれば、畏くも 天皇陛下には各地方長官に對ししばしば御下問を賜ひつゝ終始御熱心に御聽取あらせられ正午近く一旦入御あらせられた、ついで 陛下には正午豐明殿に出御、久邇宮朝融王殿下にも御陪席あらせられ、東條首相、湯淺內相、全國各地方長官、松平宮相、百武侍從長らにも陪席差許され午餐の御陪食仰付けられ、終つて御茶を賜ひ御宴の御のち午後二時過ぎ再び西一間に出御あらせられた、御疲れの御氣色もあらせられず各地方長官の奏上申上げる銃後民草の民情および產業、文化など各般にわたる活動ぶりを具さに御聽取あらせられた、畏くも曠古の征戰下帷幄の機務のますく\繁きを加へさせ給ひ萬機御多端にわたらせ給ふにも拘らせられず銃後民草に寄せ給ふ大御心のほどを拝し一同は恐懼感激しつゝ順次宮中を退出したのであつた

半島事情を奉答
四知事、單獨拝謁の榮

【東京電話】地方長官會議に出席中の新貝司政局長及び山本忠南、金村全北、柳生江原、瀬戶咸南の各知事等は十二日午前十一時卅分打揃つて宮中に參內、東西溜間に內外地地方長官等とともに御陪食の光榮に浴し、更に午後四知事はそれぐ\單獨拝謁を仰せつけられ戰力增強に邁進しつゝある民情を具さに奏上申上げた 聖上陛下におかせられては、いと御熱心に御聽取遊ばされ食糧事情、災害對策、交通事情、水產狀況などの各般について道內に於ける情勢につき一々御下問あらせられ、四知事はこもぐ\謹んで奉答申上げたが、御前を退下した各知事は民草の上に垂れさせ給ふ深き大御心のほどに恐懼感激して次の如く語つた

山本忠南知事謹話

今回畏くも龍顏に咫尺し奉り聖戰下における道民の總力結集の狀況を奏上するの機會に惠まれましたことは誠に無上の光榮であり唯々恐懼感激に堪へません、恭しく惟みまするに 聖上陛下におかせられましては常に大御心を半島民草の上に垂れさせ給ひ、昨秋親しく侍從を御差遣、具さに銃後半島の國民總努力の樣相を御察せしめられたのでありますが、今また大御前に決戰下における道民の總力結集の狀況を奏上致しましたところ 陛下には食糧事情について御下問あらせられました、道內食糧の狀況は相當窮屈ではあるが代用食の使用、節米などにより萬全を期してゐる旨を奉答致しましたが半島食糧事情に對する 御軫念の深きについては全く恐懼に堪へません、而してこの光榮と感激たるや啻に私一人のみならず百六十萬道民とともに分つべきものと存じますので、歸任の上は早速この感激を傳達致しまするとともに、更に決意を新たに鍊道鐵石の彈丸となつて聖戰完遂に邁進し、以て宏大無邊の皇恩に報い奉らんことを期する次第であります

柳生江原知事謹話

このたび命により地方長官會議に列席致しましたるところ、本日圖らずも 天皇陛下に拝謁を賜り畏くも龍顏に咫尺し奉り、管內の事情につき奏上するの出來ましたことは無上の光榮でありまして、誠に恐懼感激に堪へません、私は江原道が遠く上代より由緒ある土地なるにも拘らず山嶽重疊、交通不便のため兎角未開の山國として閑却され勝ちであつたところ、滿洲事變後わが國工業の飛躍時代に入つて俄然面目を一新し、その包藏する無限の重要物資は純眞素朴なる道民の自覺と相俟つて戰時下重大な使命を有するに至つた事情を縷々御說明申上げ、大東亞戰爭決戰の今日、半島同胞に對する徵兵制度實施を目前に控へて百八十萬道民益々感奮興起、皇國臣民の鍊成と總力の發揚に努め、聖戰完遂のため、ひたすら戰力の增強に邁進しつゝある狀況を奏上致しました 陛下には特に道內交通の狀況について御下問遊ばされ、委細を奉答致しましたが、本日の光榮と感激は決して私個人のものではないのでありまして歸任の上は普く道內の官民にこれを分ち傳へ益々決意を新たにして結束を固くし眞に各人參戰の氣魄を以て米英擊滅に突進し以て聖慮に應へ奉らんことを期する次第であります

瀬戶咸北知事謹話

本日は畏くも龍顏を咫尺に拝し奉り本道管內の狀況、道民の銃後奉公の狀況を奏上申し上げ、逐一御聽取を賜り、殊に昨年度の鑛漁業狀況の御下問を賜りましたことは洵に聖慮の程恐懼に堪へぬ次第であります、更に重ねて御陪食の光榮に浴し、實に一生一代の榮譽で御座いまして全く恐懼感激に堪へぬ次第であります。我國は益々今後未曾有の超重大時局に突入し敵米英擊滅に邁進せねばならぬので御座いますが、愈々粉骨碎身奉公の誠を盡し、道內二百五萬團結して、眞に世界無比の我國體の本義に透徹し、以て忠良有爲の陛下の赤子として如何なる長期戰にも耐へ得る物質的精神的貢獻を鍊成すると共に生產擴充の強化に努め、生產戰力の飛躍的增強を期し、以て聖旨の萬分の一にも副ひ奉らんことを固くお誓ひ申し上げる次第で御座います

金村全北知事謹話

本日畏くも龍顏に咫尺し奉り謹みて本道管內の勞務調整に關し奏上するの光榮に浴したのでありますが 天皇陛下におかせられましては殊の外御機嫌麗しく拝し奉り洵に恐懼感激の至りに堪へない次第であります、特に災害對策について御下問を賜り、罹災民に對し聖慮の程感激に堪へません、私は罹災民はそれぐ\その業に安んじ災害地も目下復舊工事中で御座います旨奉答申し上げましたが、私は百六十萬道民と共にこの光榮を相分ちこの感激を堅持致しまして新たなる決意の下に益々粉骨碎身自ら道民の陣頭に起ち戰時生活の徹底的實踐を期すると共に、一層勞務調整を強化し、その總力を結集して生產戰力の決戰的增強に一路驀進し、以てこの榮譽と感激に應へ奉らんことを期する次第であります

半島の總力結集へ 決戰目標は五項目
波田總長 運動要綱を發表

國民總力朝鮮聯盟第五回理事會は十二日午前九時から總督府第一會議室に開いたが、その席上二千四百萬愛國班員が打つて一丸となり今年こそ米英を叩き潰す銃後の彈丸ともいふべき『昭和十八年國民總力運動要綱』を波田事務局總長より發表した、その運動方針は國體本義の透徹により道義朝鮮の確立を圖り、二千四百萬臣民の總力を結集鍊磨して大東亞戰爭目的の完遂に邁進し、併せて來るべき徵兵制度實施準備に遺憾なきを期すと高く掲げ、この旗幟の下、運動の主目標は

一、道義朝鮮の確立
一、皇民の鍊成
一、決戰生活の確立
一、必勝生產力の擴充
一、徵兵制度實施の準備

など五項目、之を要目に分類して

一、道義朝鮮の確立
イ、皇道文化の昂揚
ロ、內鮮一體化の促進
ハ、道義生活運動の展開

二、皇民の鍊成
イ、指導民族としての鍊成
ロ、指導者の鍊成
ハ、青少年の鍊成
ニ、婦人の鍊成
ホ、職域の鍊成
ヘ、文化人の鍊成

三、決戰生活の確立
イ、大東亞戰爭の實態徹底
ロ、決戰生活運動
ハ、國民貯蓄の增強
ニ、國民運動

四、必勝生產力の擴充
イ、生產報國運動の展開
ロ、生產力增強の完遂

五、徵兵制度實施の準備
イ、建軍本義の透徹、徵兵制度精神の徹底
ロ、軍隊生活の認識、軍事思想の普及
ハ、國語の普及
ニ、戶籍整備への協力

かくて二千四百萬が決戰十八年度に突進すべき徹底的實踐事項は以上の要目によつて殉國の赤誠が瞰示されるが、聯盟ではその實施に當つては中央に鍊成道場の建設を急ぐとゝもに、聯盟下部組織の整備強化と指導者の素質向上とをはかる一方、聯盟推進隊員に再鍊成を加へまた各種聯盟參加團體に對する指導及び連絡に努めてその職域的活動を調整、査察指導の徹底とゝもに、運動の促進に資する、さらに內地、滿洲、北支などに在住する半島人の鍊成に萬全を期し、これら各地の關係機關と連繫を密にして特に內地方面の朝鮮に對する理解認識を一層深化せしめて、こゝに確立された半島總力陣は米英打倒へ驀進するのだ

雲南前線太平街北西で殘敵猛砲擊の我軍（陸軍省檢閱濟）電送

正しき指導性強調、
各地理事 建設的意見を具申

十二日開かれた國民總力朝鮮聯盟第五回理事會の午後に於ける會議は午前中本部の中央方策の鮮明から地方民心動向の聽取に引つゞき各地理事から嚴しく深く、具體的な事象を取り上げて地方情勢の報告があつた、澎湃と盛り上りつゝある半島同胞の感激に滿ちた傾向、その中にあつてこれを阻害するが如き諸事態、半島人の就職、進學問題、愛國班長をめぐる諸問題事項、產業整備と合理化、轉業指導の積極的な施策意見、中央有力民間理事の廣汎な陣頭指揮、地方相互間の意見交換、供出が釀し出した缺陷への是正對策、農業增產部門に現れた地主農民兩層の傾向、配給機構の整備、常會の運用等大小に拘らず生々とした總力運動に資する建設の熱意に燃える報告、意見、具申が四時四十五分まで續き最後に田中副總裁から別項要旨の挨拶あり五時散會したが、全體を通じ中央本部から明示された如く地方實情並に運動の實踐が徒に形式に流れ末端に透徹することが殆どないことを明かにし、地方理事はその運用につき紙芝居、映畫等具體的方法により時局認識の徹底を圖ることを示し、眞に溌剌たる展開には全鮮四十數萬班長の指導性強化、しかも正しき指導性を強調することに結論づけたことは總裁訓示と相まち重視された點であつた

また具體的實踐として徵兵制實施準備がとられるとに對し下から盛り上る如く各種の民情具申があつたと、運動が激動として實踐されて行くために民情の適確な把握、それに即した運用の要が切實に叫ばれた、農業生產條件の促進が眞劍に提唱されあらゆる角度から當面問題に亘つて論議つくし總力運動の實踐に多くの血液を送り込み大きい決戰の效果を舉揚し得たことは愛國班長を中核とした十八年度の改革方策と相並んで來るべき聯盟運動の採るべき方向を明かにしたものとみられる

田中副總裁の挨拶要旨

田中副總裁の開會挨拶要旨次の通り

各位の積極的な識見は極めて示唆に滿ちた意見のみであり、今後政治行政を司り聯盟を通じ徹底させて行かねばならぬ上に啓發されるところ多大なものがあつた、聯盟の運動實踐に、總督府の施政必ずしも實情に即し十全とは考へてはゐないがかかる緊迫した情勢下においてはいかに努力するとも總てを滿足することは不可能であることは御諒承されたい、然し出來る限り朝鮮の實情把握に努め、その下に聯盟の運動を展開致したい、今日聽取し得た意見を基礎とし、或ひは有力な參考とし中にはすでに着々實行しつゝあるものもある

半島の特質活用
聯盟員の聲に 田中副總裁答ふ

地方民心動向聽取事項に及んで、田中政務總監は聯盟副總裁としてかねて蒐集中の聯盟員の聲に對して次のやうに答へ滿場に感銘を與へた

一、內地進學の半島人に對しては獎學會と語り親代りとなつて面倒をみてゐる、最近半島人の進學に對して色々の批判をきくが、事實內地人の入學難も非常なもので別に半島人の入學を制限してゐることはない、すでに獎學會の機構も充實しまた橋の連絡も確立してきたので、これからは從來以上に半島學生の指導に萬全が期されるであらう

一、半島人の就職に對しては積極的にこれを施策しようと思ふ、總督府からも內閣監理官長に懇請して半島人の內地での就職を斡旋してゐる、特に鮮內でも不足勝ちな內地人のところへ半島人を登用したい、現に道高等課長や警察部長などにも半島人を起用してゐる、さらに知識階級層の方も考慮してゐる

一、官の施策實行に際して必ずしも一致しないとき」が內地がかうやるから朝鮮もかうするといふことは出來ない、朝鮮は獨得の事情をあくまでも活かして行きたい

一、物資配給統制とは統制されるが、統制とは統制をするのでなくて、統制により物資を圓滑させんがためである、決して拘束するものではない、お互に足らないところは忍苦と熱をもつて勝たんがために突進すべきである

一、官公吏の肅正と鍊成であるが、特に末端の警察官、邑面職員また物資配給事務に携はる事務員に對しては機會ある毎にやかましく言つてこれを修鍊指導してゐる

歳出入ともに 百四十五萬圓
總八十八カ年度 聯盟豫算

第五回國民總力朝鮮聯盟理事會に於いて明示された聯盟の十八年度豫算は歳入出とも總計百四十五萬四千餘圓となり前年度比四十一％四十一萬七千餘圓の增加となつた、その歳入は國庫補助金に於いて前年度比卅六萬八千餘圓增の百九萬四千六百圓が主なるもので、前年度繰越金は前年度比四萬八千圓減少し十三萬五千圓となつた、歳出は事務費六十二萬餘圓、前年度比四十五萬八千餘圓增、事業費四十四萬二千餘圓、同二萬九千餘圓增、補助費廿八萬八千餘圓、同一萬六千餘圓減が主なるものとする

地方長官會議
第一日終了

【東京電話】決戰體制に即應して戰力增強の方策を全國に滲透せしめるため十二日より開催された全國地方長官會議は柳井關東州長官を最後に午前、午後にわたつた地方事情の奏上を滯りなく終り、第一日の日程を終了したが、松村東京府知事、坂北海道長官など一同五十七名は同午後六時半首相官邸に開かれた東條首相以下各閣僚の招宴に臨み席上東條首相の挨拶、ついで大阪府知事の答辭あり懇談のうち同八時すぎ散會した

けふ第二日

【東京電話】全國地方長官會議第二日の十三日は午前八時內務省第一會議室に開會、まづ外務省關係會議に入り、谷外相より最近の國際情勢に關する說明があり、ついで同二時より內務省關係會議に移り湯淺內相より當面の決戰の諸施策、ことに生產力增強に一層の進展を期する種々の訓示があり、ついで山崎次官より所管の重要事務に關し說明、さらに三好警保局長より國內の治安の狀況につき、また上田防空局長より民防空の現況についてそれぞれ說明があつて同四時半日程を終了するが、引續き大政翼贊會關係會議を開き出席の各地方長官は一道三府四十三縣の各支部長として關係事項につき協議する

財務局長會議

【東京電話】大藏省では十二日午前八時より同省において全國財務局長會議を開催、賀屋藏相の訓示あり、ついで

一、決戰下における財政經濟および國民生活の現狀に鑑み租稅上とるべき方策如何
一、徵稅事務の刷新改善に關する件如何

の二諮問事項を附議、これを中心に審議を進め午後も引續いて會議を續行した、なほ同會議は十三、四の兩日も開催される

國府陸軍部次長更迭

【南京十一日同盟】國府では十日附を以て鄭大章中將の後任として國民政府軍事委員會總監部參贊李宣倜中將を軍事委員會總監部次長に任命した

日本空軍に對抗出來ぬ
新西蘭國防相悲鳴あぐ

【リスボン十一日同盟】ロンドン來電＝ニユージーランド國防相ジヨーンズは七日空路ロンドンに到着、直ちに副首相アトリーと會見したが、會見後ニユース・クロニクル紙記者と會見して次のやうに語つたと傳へられる

ニユージーランドが現在もつとも必要としてゐるものは飛行機である、日本軍に對して互格の鬪戰を行ふためにはどうしても多數の飛行機が必要だ、戰前におけるニユージーランド空軍の兵力は七百五十名、現在は二千名に增加されてゐるが、これだけでは日本に對抗することは出來ない

樞軸機、四隻擊沈破

【ローマ十一日同盟】伊軍當局は十一日樞軸空軍の過去一週間における戰果を次の通り發表した

一、樞軸空軍はアフリカ戰線において敵機八十七機を擊墜乃至破壞するとともに地中海上空における空中戰で卅六機を擊墜した
一、イタリー雷擊機隊は四千トンの輸送船一隻を擊沈した、一方ドイツ雷擊機隊は船舶三隻に直擊彈を命中せしめた

周特派大使日滿 朝野名士を招待

【新京十二日同盟】周訪滿特派大使は十二日豐滿ダムを視察歸來し同日午後六時半から新京ヤマトホテルに張國務總理以下日滿朝野の名士百廿名を招待、盛大な晩餐會を催し訪滿在京中の滿洲國政府その他よりの歡迎と厚意に對し深甚なる謝意を表明した なほ周大使は同夜七時半新京放送局より十分間にわたりラジオ放送を行ひ滿華の協力團結を強調した

總督府辭令（十日）

京城帝國大學助教授兼京城帝國大學豫科教授 士屋正雄
京城帝國大學助教授 吉岡正三
任京城帝國大學教授 理工學部勤務を命ず（六）
京城帝國大學教授 松岡修太郎 陞敍高等官（一）

消息

◇日比野國勝氏（興亞樹脂專務）十二日『あかつき』で入城
◇淸水源二氏（川島屋證券京城支店長）新任挨拶のため十二日本社來訪
◇三浦直氏（同元京城支店長）東京本社轉任挨拶のため十二日本社來訪
◇藤井源輔氏（朝鮮信託社長）十三日東上、五月上旬歸城豫定
◇田中鐵三郎氏（鮮銀總裁）十四日夜東上

緬甸北方の敵擊攘
所在の殘敵を掃蕩中

大本營發表（四月十二日十六時）帝國陸軍部隊はアキヤブ北方の作戰に呼應し西北部印緬國境並に雲南省境附近の敵軍に對し二月上旬作戰を開始し三月下旬その目的を達成、さらに所在の殘敵を掃蕩中なり、本期間に於ける戰果左の如し

一、敵に與へたる損害 遺棄死體約九〇〇、俘虜約二〇〇、各種火砲七門、重輕機四二挺、その他小銃彈藥糧秣被服など多數
二、我が方 戰死八五

社說 總力運動への教訓

半島の國民家族會議ともいふべき總力聯盟第五回理事會が十二日開かれた。機構改組後最初の理事會である。朝鮮に於ける總力運動は聯盟機構の改組によつて所謂香り高き理念の下に盛り上る民衆の總力を基調として再出發しつゝあるのであるが、小磯總裁が十二日の理事會劈頭極めて率直に『その運動また溌剌新鮮を自認し得るに足らず、その他の五事項また十分ならざる』旨を指摘したことは總裁と共に我等の遺憾至極に思ふところであるが、またこの總裁の偽らざる批判こそ總力運動今後の發展に資する大きな教訓として指導者たちのまづ感銘するところでなければならぬ。小磯總裁は本訓示中に於いて『國體の明徵及び道義の闡揚は勿論上下の疏通も決戰信念の實踐も畢竟するに國內二千四百萬同胞が修養鍛錬に依り自己研鑽を積むにあらざれば企及し難し』と總力運動成否の鍵を握るものは實に各人の修養鍊成にありと結論してゐるが、特にこの意味に於いて愛國班長の責任の重大さを指摘してゐることは本運動の核心を衝けるものといふべきである。愛國班長は運動の指導層中、所謂上意下達、下意上達の最も重要な連鎖點をなすものである。直接大衆に結びつくものはこの愛國班長である。又指導の末端陣をなすものもこの班長である即ちそこには愛國班長の全く私情と離れた、公明正大な献身的活動のみが要請されるのであるが、果して現狀はどうであらうか、この點小磯總裁をして『愛國班長にして班員より忌憚せられ、班內の融和を缺き、感情的軋轢なるもの亦存在するのを耳にする』と嘆ぜしめてゐるのは愛國班員としての我々の深く反省すべきところである。かゝる好ましからざる愛國班長は要するに自らを修めることなく、鍛錬の足らざるものであることはいふまでもなく、愛國班長の修養鍛錬がこの際最も緊要事でなければならぬところに、總力運動の今後の進路があると思ふのである。

上に立つ官吏訓

十二日地方長官會議における東條首相の訓示中、特に我等の興味を惹く一節がある。即ち東條首相は率直に私の心境を吐露すると前提して『部下を率ゐるに當つては常に嚴しきを得る一方において春風の如き骨肉の溫情を以つてこれを導くと共に、邪を制するに當つては秋霜の如き凛然たる態度を以つてこれに臨み』『部下の職務上の得手、不得手その他特徴を知るは勿論のこと、健康狀態、家庭の事情なども之を詳にし、部下をして安んじてしかも油斷なく御奉公せしめ』と官吏訓を說いて『これこそ部下統率の要諦である』と說いてゐる。首相の訓すところは何等新しき理念でもなければ、又特異の意見でもなく、極めて常識的な、等の異議あるべきでないが、我等は去る朝鮮の知事會議においても小磯總督が『上官は萬事よく心得つゝ三分の隙を部下に見せこの隙間から部下が飛び込んで來て目を輝かせて意見を述べるやうにすべきだ』と訓した言葉と一脈相通ずるものがあることに極めて興味深い示唆と感慨を受取るのである。東條首相と小磯總督が恰も符を合したやうに披瀝せるこの感想は極めて常識的であるが、この理解し易き官吏の道の中に秘められた脈々たる餘韻こそ官吏たるもの、心して聽きすますべきところでなければならぬ。言ふは易く、行ふは難しとは古來の名言であるがこの極めて常識的な官吏訓も上に立つ官吏の一人一人が實行するに非ざれば何等の意味もないのである。我等が總理並に總督の言葉の餘韻を掬みとれと言ひ度い所以は實にこの言葉の實行が容易なことでないことを思ふからである。決戰下にかけられた最大の國民の責務が物心兩面の戰力增強にあることはいふまでもない。その戰力增強を唯一の目標として民衆を指導し、鞭撻して行くものは即ち官吏である。かくて官吏は民衆と共に、上官は部下と共に渾然一體の心境に立つに非ざれば、いふところの戰力增強は期して待つことが出來ないのである。

夜尿症に（告廣） 此の良藥
夜尿症はなかく\困つた病氣ですが、その膀胱に効く「陽泥丸」とゆふお藥が熊野山堂にありますから、夜尿症でお困りの方はぜひ御試服なさらん事をお勸め致します。詳しくは熊本市春竹町（一六四八）熊野山堂宛にハガキに「病名」を附記してお出し下さい。詳細なる夜尿症の原因から發生法まで書いた「陽泥丸」の說明書を直に御贈呈申上ます。

對日米國輿論史 エリアノーア・タツパー著 價一圓五〇錢 〒・四五 人文閣版 十五日發賣
著者は米國クラーク大學教授の親日家として著名。本書は事變前日本に對する米國朝野の輿論を調査研究せる成果也
赤裸の日華人 月心居士 粂井鴻臣著 B6判 ¥一・五〇 〒・四五
本書は在大陸三十七年の體驗を基礎とし、最も大膽率直に日華人を解剖結論を與へたるもの。

讀書界の寵兒 コバルト叢書 各冊定價一圓十錢 送料各八錢
人妻の教養 式場隆三郎著 悅びに充つ女性秘帖
完全なる夫婦 高田義一郎著
處女のこころ 式場隆三郎著 青春女性の人生讀本
夫婦の醫學 高田義一郎著 一家一冊結婚の寶典
主婦の科學 沼畑金四郎著 主婦必携の百科辭典
女性と犯罪 金子準二著 性犯罪種々相と護身法
東京市四谷區荒木町四 振替東京一四七一二九 鱒書房

愈々發賣 林房雄著 青年の國（滿洲建國十周年記念作品） 宮田重雄裝 A5版美本三九〇頁 價三・〇〇 送・二〇
地熱 上田廣著 價二・〇〇 〒・一五
新ハムレット 太宰治著 價一・七〇 〒・一五
東京市麴町區內幸町 振替東京一七〇六三 文藝春秋社

正しい發音 大西雅雄著 日本標準音聲教本
教育勅語衍義 井上哲次郎著
戰陣訓本義 文部省・陸軍省報道部推薦
空手道教範 富名腰義珍著
人格と修養 井上哲次郎著
優生結婚 厚生省推薦
結婚新道
日本精神の本質 井上哲次郎博士著
東京・京橋・京橋一ノ八 振替東京四六八四 廣文堂

中央公論社新刊
世界史的立場と日本 高坂正顯 西谷啓治 高山岩男 鈴木成高 二・四〇 〒二〇
日本經濟の基本動向 土屋清著 五・〇〇 〒二〇
精神病理學教室 石上玄一郎著 二・五〇 〒一五
開墾（萬寶山部落建設記） 張赫宙著 二・八〇 〒二〇
哲學の立場 桑木嚴翼著 一・二〇 〒一五
文章往來 宇野浩二著 二・三〇 〒一〇

度重なる暴虐非道
病院船と知りつゝ百瓩爆弾
憎くや米鬼、空の要塞

【南太平洋戦線〇〇にて十一日同盟】天人倶に許さゞる敵アメリカの鬼畜も顔をそむける暴虐非道行為は枚挙に遑ないがまたく白昼航行中の白地に赤十字の標識明確な無装備無抵抗の病院船〝うらる丸〟（六、三七三トン）に対し爆弾を加へ直撃弾、至近弾を浴せかけて多数の非戦闘員を死に至らしめたほか、夥しい重軽傷者を出さしめ、大なる損傷を加へたことが、四月四日午前九時限りなき痛恨の表情を生々しい爆撃のあとに浮べ痛ましい姿で入港した同船により米の悪鬼のごとき暴虐が白日のもとに曝け出されたうらる丸を港内に弔問した記者らは野獣にも劣る敵の仕打ちに限りなき憤怒を沸らせつゝ現状を具さに見、また重軽傷者より直接談話を求めてこの詳報を綴り、全世界人類に真相を報告する

すでに昨年五月利益代表国を通じ萬国赤十字社並に交戦国に対し病院船として明確に通告済のうらる丸が〇〇を出港以来一と目で判る純白色の船腹に明白な赤十字の標識を舷側、甲板上、煙突など七ケ所に施し航行して来たものである、爆撃を受けたのは〇〇入港の前日神武天皇祭の佳日四月三日十五時だつた、船内は入港準備に忙殺されてゐた、十五時二十分頃ニユーハノーバー島パチヤンギ岬の南々西七浬半の地点にさしかかつたとき、右舷前方東南東の雲上に爆音を聴いた、敵か味方か判然としなかつたが、警戒を一層厳重にして監視した　この時海上は波静かで雲は多少あつたが、敵機が近くなると同時に高度約五千メートル位のところを同船とすれ違つて飛ぶ敵機影を発見した、十五時一旦飛翔し去つたかに見えた敵機はうらる丸の後方から尾を廻へると低空に降下し来り本船上を悠々一回旋回しはじめ、明かに病院船と確認すると船尾の長さ八メートルの対空赤十字大標識を目がけて百キロ爆弾を四、五発落した、敵機が不敵にも『空の要塞』と呼称するボーイングであることも見えたほどだつた、そのうちの一発が同船後部三番船艙上のマストの根元に置かれた四トン余りのウインチ（荷揚機）に命中したのだ一瞬にして右舷の救命艇四隻、無線のアンテナ、デリックはすつ飛び、海中に落ちると同時に破片は船橋はじめ二等遊歩場、一等遊歩場を砕き、こゝで執務中の船員、衛生部員を仆し、また上甲板に立働いてゐた船員を傷つけた、弾の落ちたマストの周囲の各部屋は壊滅、至近弾の破片で取り囲まれまた直撃弾で尊い戦死を遂げたのは船員の一等機関員渡邊雅夫(三〇)（神戸市）はじめ衛生部員〇名（佐）重傷者一等甲板員大崎□□(二二)（佐賀県西松浦郡）三等甲板員大野昭吾(二〇)（神奈川県川崎市）二等操機手花満好人（神戸市）三等機関員呉文進(二〇)（台北州基隆市）その他船員中の戦傷者数名を出し衛生部員中の重軽傷者は〇〇名あつた、敵弾下負傷を受けながらも船員は海員魂を、衛生部員はその任務をよく発揮し遂行して沈着果断の処置を講じた為、消火による二ケ所の火災も直ちに消火し又船長以下船員の機敏な動作により水線のパイプ破壊でなくなつた船も直ちにスケームギヤーに切換へて航行に事なきを得た、ことに船長として、また輸送指揮官として乗船の船舶警戒隊中尉（鹿児島県出身）は頭部に破片を受け滴る血潮を物ともせず救護に身を挺し負傷者を適宜に処理したことなど、上下渾然一體となつて必死の應急措置を講じたのだつた、直撃弾、至近弾痕の生々しき甲板上で船長伊藤雅吉氏は次のごとく語つた

報ゆる道は米鬼抹殺
うらる丸船長伊藤氏談

敵機は明かに病院船と認めてから爆撃して来た、病院船が敵潜水艦から魚雷攻撃を受けたことは私の記憶するだけでも十四五回はあつたでせう、爆撃を受けたのは本船がはじめてです、国際法を自ら無視した敵国アメリカに対し報いる道は地球上から抹殺するだけです、本船が患者を乗せてゐなくて被害もあれだけに止つたのは幸ひで、また直撃弾もウインチに当つたからよかつたもの、船艙その他に当つたら沈没は免れなかつたことでせう

また背中頭部顔面その他に破片を受け負傷した一等操機手祈恒雄氏は語る

当時三番船艙近くの機関部四人部屋にゐたが、右舷に落下した至近弾の破片であらう、瞬間にして部屋中がひつくり返つたやうな気がした

また衛生部員細井薬剤衛生軍曹は前額部と右膝の流血に染んだ繃帯姿も気に止めず、当時の感想を語つた

弾を受けたときはデツキで執務してゐた、多忙だつたので敵機飛来を知りながらもまだ来ぬと思つて事務整理中、バシツといふやうな音がしたが、爆弾とは気がつかなかつた、間もなく眼がくらくくして来たが意識が明瞭で額を拭ふと血が迸つてゐたそれまで痛みは少しも感じられないほどで、そのまゝ自分の部屋に帰つた始末です、硝子の破片が身體中に刺さつてゐました

今後も豫想
まにら丸船醫長談

【マニラ十日同盟】病院船〝うらる丸〟に対する敵機の不法爆撃は人道の假面を被る米英の鬼畜のごとき廃頽性を遺憾なく暴露したものであり、天人倶に許さゞる行為であるが、さきにパラオ島南方で暴虐極まる敵潜水艦の魚雷攻撃を受けた病院船まにら丸医長西村幸之助軍医中尉（京都市）は相つぐ敵の不法攻撃に憤然として次のごとく語る

病院船の標識を明示して航行してゐるにもかゝはらず攻撃を加へて来るのです、本船のごときも去る三月四日パラオ島南方で攻撃を受けた際は、決明でしかも波静かな洋上で病院船の標識がはつきり判るのにもかゝはらず、一千メートルの至近距離から魚雷攻撃を受けたのです、見張りをはじめ甲板上のものが右舷へ突進して来る敵の魚雷をはつきり発見して急速スコールの中に待避しやうやく難を逃れました、このときは重傷患者〇〇名を収容してゐたので随分心配しましたが、国際法を無視した敵の鬼畜のごときかゝる行為は深刻な惨敗の運徹とゝもに今後とも豫想されることゝ思ひます

兩國會談の意義

【ベルリン十一日同盟】独伊両国の首脳は開戦以来七回目の重要会談を遂げたが、右会談の意義に関し消息通筋では十一日次の意向を洩らしてゐる

一、今回の会談では枢軸に闘勝する全般的政治情勢ならびに戦争の共同遂行に関する施策が検討されたが四日間にわたる徹底的討議の結果枢軸は飽まで戦争の完遂、欧洲文明の擁護に邁進する意見の一致を見た、反枢軸陣営ではこれに対し種々の流言を飛ばしてゐるが、要するに彼等は前大戦当時の夢を追うてゐるに過ぎず必ずや痛く失望する結果とならう、欧洲戦争開始よりすでに三年有半に及ぶが枢軸各国は最近に至つて漸く總力戦を開始したに過ぎない、今回の会談では枢軸の経済力ならびに戦力の余力を挙げて完全かつ全面的に動員することが討議決定された、すでに欧洲各国においては全面的動員が着々進捗してゐるが、従来の結果に徴しても独伊両国代表は欧洲の余力総動員が反枢軸国の妨害を受けず着々遂行されることを確認してゐたと思ふ

一、今回の会談においては戦争遂行に欧洲の将来の組織についても意見が交換されたと解される、会談に関する公報にも枢軸の歴史的使命が述べられてゐるが、枢軸の文明を擁護する使命を負ふ枢軸軍は、東方においては連日ボルシエビズムに対し苛烈な戦闘を継続し、同時に欧阿両大陸においては『人間の利益の基礎のうへに自由な発展と協力を確保する』欧洲諸国の権利のために戦つてゐるのである要するに枢軸国の最終目標は全世界にわたり、資源の分配を公正かつ適当にし、さらに欧洲における生活標準を安泰ならしめることに存する

一、反枢軸陣営は最近頻りに戦後経営案を論議してゐるが米英両国政府は国際問題は勿論社会問題についても過去廿年間に亘り悉く解決に失敗してゐるではないか、殊に現在の戦後経営案なるものは小国に対し各国民性の自由なる発展を阻害して徒らにソビエート聯邦に迎合するに過ぎない、反枢軸陣営の戦後経営案をもつてすれば、欧洲大陸の利益と背馳するアングロサクソン主義に叩頭するか、さもなくばボルシエビズムに屈服するほかはない結果とならう、しかるに枢軸はあらゆる困難を解決するに当つても各国の内政社会上の問題解決についても徹底的な無限一新案を提示してゐる、今回の会議における社会問題ならびに国際問題の討議においては結局『欧洲全面主義の建設』が提唱されてゐることが分るといふことが出来る

バタン半島攻略一周年記念式典　バルガス長官発声の萬歳（上）と式場に集つた二萬余の民衆（ルネタ公園）＝電送＝

小磯經濟政策の發展（上）

（一）

半島の決戦態勢を強化する重大使命を担つた小磯総理下第三次の道知事会議で行はれた小磯総督の訓示は実に率直明快に、半島統理の方向を示し特に決戦下に於ける半島経済施策に関する逞しい構想を披瀝したものであつた、小磯総督が着任すると直ちに招集した最初の道知事会議は昨年六月下旬、次いで同年十月に第二次会議を開き、今回が三度目に当るが、第一次会議は総督着任早々であつたゝめ、従つて総督の訓示も理念の一端を示すに止めたのは蓋し当然であり、次の第二次会議は小磯統理に移行し既に四ケ月を閲し、食糧対策及び生産力拡充の二大緊急措置に当面したゝめ、自らその訓示も、経済施策については具体的目標を盛つてゐた、然るに今次の道知事会議に当つては、総督として九ケ月の在任を数へ、この間全鮮十三道にわたる真摯な視察を完了し半島の過去、現在を實際に見聞し、かつ一層将来に対する見通しもつき、こゝに統治に関する総督の所信が備が整ひ、他面決戦下の総力態勢強化の秋を迎へたゝめ、必然その訓示は理念の實践要綱を説くに至つた

（二）

而して半島統治の基調をなす総督施策に就いて前後三回の道知事会議の訓示により小磯経済政策の理念は顕現し、今はたゞに施策を通じ、そして行政機構の末端を通じて全鮮にその徹底を図ることのみが残されてゐるのである、然らばこの小磯統理を基礎づける経済政策は三訓示に於いて如何なる発展をとげてゐるか、だが併し、この発展が統理の理念をなす國體の本義に透徹し、もつて道義朝鮮を建設するといふ根本理念を基調とするものであつて、これを飽くまで推進強化するものなることは断るまでもない、また昨年六月の訓示に於いて小磯総督は産業経済対策に言及し

大東亜に広域経済圏を建設せんとする国家の大方針より遊離、逸脱してこれを考ふることを許さぬ、併し朝鮮は朝鮮固有の産業立地的特長を發揮して最善の能力を国策遂行に献ぐることこそ必要なりと謂はねばならぬ、こゝに於いてか朝鮮に於ける人的資源の素質、分布、運輸交通等、自救の要素に亘り綿到なる検討を加へ、且つ内地並に満洲経済圏の現状及び将来を達觀し依つて以て朝鮮に適合する産業の興隆を図らねばならぬ

と根本方針を闡明したのは、日本経済の一環を成す朝鮮経済の進む道を決定づけたものであり、一切の施策は今日まで、否将来もこの鉄則に支配されてゐるのである

（三）

この鉄則に基く最初の政策として挙げられたものは（一）食糧政策に就いては米の増産は固より緊急必要であるが、同時に雑穀の耕作の改善を図り、かつ休閑地利用増産に努力することと（二）農業経営の合理化を促すこと（三）工業に就いては鉄下の急務たる重要工業の発展育成は勿論のこと、将来は南方資源により工業の発展を企図し、更に大東亜共栄圏内に分配するための平和産業の助長を考へること（四）鉱物資源に就いては豊富低廉なる電力を利用し、名實共に前進兵站基地たらしむるため鉱物資源を以つて工業の伸張を図ること（五）電力に就いては開発可能水力を包蔵してゐる以上之を基礎とする朝鮮の工業立地に努力すること（六）運輸については国防及び経済の要求に歩調を合はせうる鉄道となし、かつ木造船の充実により對支貿易の振興を期すること（七）経済統制については将来と雖も再び自由経済に復帰するものではない、従つて統制の為の統制に堕し、生産を萎縮、減退せしめることなきやう戒心すること等で、何れも施策の原則に止めた

（四）

然るに第二回の知事会議では、それが著しく積極的性格を現し初の訓示には見出せなかつた食糧の自給自足が強調されたのみならず食糧問題解決に対する小磯総督の烈々たる気魄と固き決意のほどが窺はれた、即ち食糧対策に就いての訓示に於いて

朝鮮外よりの食糧の移入も各般の事情に鑑み容易ならざるものあり、従つて朝鮮としては飽くまで自給自足の體制を確立する一大決意の下に官民の総力を結集し、食糧の増産に、消費の規正に、将又糧穀の鮮内配分に、挙つて挺身する覚悟がなければならぬ

と述べ、かくて朝鮮の食糧問題は如何なる方策で解決すべきかに明確な解答を與へたのであつた、更に続けて、農家が最近経済生活の向上より更に増産に対する熱意の乏しき傾向に論及し

凡ゆる適切なる方法に訴へて銃後農民の殉国的責務の重大なる点に關して猛省を促し、官の保護指導を受くべきは勿論なるもこれのみに頼らず農家自らの創意工夫により積極的に経営の改善を図り、増産に対する熱意を高度に振起せしむるやう努力するの外なし

と指導者の國民に臨む際の態度を教示した、次に生産力拡充の問題に転じて、米英の反攻を撃摧するためには

銃後に於ける生産力の偉大なる昂揚こそは國民の闘志を反映し戦勝の根幹を培ふものである、故に生産拡充は現下國民の絶対的要求である

と生産拡充の重要性を喝破した後昨年上半期の實績が豫期に反した事實を大膽に認めた上、小磯総督の施策たる生産力拡充推進運動に対する協力運動を訴へたのであつた、要するに総督治下の過去四ケ月間の経済的諸現象を取り上げ假借なき自己批判を加へかつそこから生れ出た明日の方針を示唆したのが、この第二次会議に於ける訓示そのものであつた

酒税實施に萬全
朝鮮酒類委員會設置

酒類の配給適正化ならびに酒税の實施に萬全を期するため総督府は朝鮮酒類委員会を設置することとなり、かねて準備中のところ、十二日附官報に訓令をもつて同委員会規定を公布実施、同日附をもつて委員の任命ならびに委嘱をなした、同委員会の使命は

（一）酒類の産業戦士、家庭、営業など各分野にわたる配給の根本方針を決定し、酒類配給をさらに合理的かつ適正ならしめること

（二）酒類の品質の等級を定め酒税の實施に萬全を期すること

などにある、しかして十三日午後二時第二会議室において第一回委員会を開催、次の事項を諮問する

一、酒類配給計画設定方針に関する件
二、重要産業用酒類の特配計画に関する件
三、酒類の等級決定に関する件

なほ委員の顔触れは次の諸氏である

▲委員長　田中政務総監

▲委員（官庁側）江口総務局長、新貝司政局長、水田財務局長、上瀧殖産局長、鹽田農林局長、丹下警務局長、兵頭企画室長、美根監察課長、信原殖産局勅任事務官、石田遞信局長、山田鐵道局長、関口税務監督局長（民間側）林繁蔵、穗積眞六郎、矢島杉造、湯川又夫、清水武紀、石原磯次郎、富和雅夫、金丸直利、木部崎弘、韓圭復、中野隆蔵

滿洲國軍　帝軍と呼稱

【新京十二日同盟】満洲国軍事部では来る十五日国兵法施行三周年記念日を企図し、従来満軍或は国軍と呼ばれてゐた満洲国軍の呼称を統一し新たに帝軍と呼ぶことになつた、これは實に皇帝陛下の親兵たるに相應しく全将兵の義勇奉公を一層振起し、日満共同防衛の本義に則り北邊の鎮護に挺身する全軍の使命を表徴するものである

鮮内手形交換著増

京城手形交換所調査＝三月中の鮮内手形交換高は枚数廿五萬二千九百五十六枚、金額六億九千七百十八萬四千八百九十八圓にして前月に比し六萬四百五十一枚、一億七千六百七十七萬三千九百八十二圓、前年同期比二萬七千百八十八枚、一億五千八百八十四萬七千三百四十五圓のそれぞれ著増を示した、各地別交換高左の通り

	三月中（枚）	對前月比增（枚）
京城	一五三、五二二	二四、三八
仁川	八、二二三	一、六九九
釜山	三八、九二三	七、四〇一
平壌	三九、〇〇七	六、一三〇
元山	一〇、一八三	一、九二〇
大邱	二〇、八〇七	四九三
木浦	五、一三一	一、一五五
群山	七、〇七五	一、五一七
鎮南浦	四、七〇七	一、四三三
清津	三、八〇四	三、一〇四
咸興	六、八〇三	一、一三五
海州	三、二九六	一五六
合計	二五二、九五六	六〇、四五一

本社寄託献金

國防献金　＝十、十二日扱＝

【陸軍】五十圓京畿中学校教諭白木進▲二十圓京畿中学校卒業生金海成長外三名▲六圓二十六錢京城府三坂通第五町会一組第一五七班

【一同】五十圓京城中學校教諭白木進▲四十八圓京城府大門町二丁目山一代表金井ノ金田久太郎▲十一圓五十錢江原道任川郡佳邊州國民學校第廿六回卒業生一同▲十圓京城府南興場金谷宗三▲三圓京城府水下町一九山本喜一郎

累計【國防献金】八十八萬七千百五十圓五十四錢【恤兵金】二十三萬三千八百十五圓五十八錢

總合計百十二萬九百六十六圓十二錢

株式市況（十二日後場）

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	亖・四	亖・四	亖・二
龍工新	—	—	—
岩村	夬・五	夬・五	夬・八
東拓金	—	—	—
小林	—	㗊・〇	㗊・〇
鐘新	亖・九	㗊・〇	亖・九
製鍊	—	—	—
マグネ	—	吾・九	吾・九
朝陽	—	亖・八	亖・七

大引　二・三五分

東株短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	㗊・三	㗊・四	㗊・三
鐘紡	二八・〇	二八・二	二八・〇
東紡	一四〇・五	一四〇・五	一四〇・二
日石	—	亖・四	亖・九
日立	八九・七	八九・九	八九・七
帝人新	吉・〇	吉・〇	六九・八
郵船	九〇・五	九〇・五	九〇・一
商船	七九・八	七九・八	七九・六
三重工	九三・五	九三・七	九三・四
神戸鋼	八九・六	八九・八	八九・六
三重工新	二二・六	二二・七	[illegible]
鐘新	㗊・二	㗊・三	[illegible]
帝人新	吉・〇	吉・〇	[illegible]
日立	八九・七	八九・九	[illegible]
鋼管	六八・五	六八・六	[illegible]
日石	—	—	—

大引　二・三五分

隨想錄

南方に於ける我が占領地の原住民が、一年程の短い歳月で皇民化してゐる状態を聞くのは嬉しさの限りだ▲皇軍将兵に協力して警備に挺身する者、米や野菜を作つて兵隊さんに差出す者、建設を楽しんで労力を惜しまぬ者、殊に〝君が代〟を奉唱する涙ましいやかな情景にいたつては想ふだに瞼が熱くなる▲第一線の斯くの如き信頼感を裏切つてはならぬと、痛切におもふが、それにしても銃後の生活は決戦態勢下のものとして、何等指摘されるところもないと云ひ切れるかどうか▲十二日から交通訓練日に入つたが、道を歩くにも、電車に乗るにも、他人の世話になつたり、迷惑をかけたりするやうでは、亜細亜の盟主日本の国民だと威張れないだらう▲小磯総督のいふ〝道義朝鮮〟とは、敢てむづかしいことではなく、お互に道を譲り、電車に争つて乗らず、その電車では老人子供に席を與へることの國である▲道義とは、道を重んじ、道に殉ずることである、それは人たるの道であるが、勿論〝歩く道〟から来てゐるものだ。道とはそれほど大切なところである▲支那の古聖賢は〝君子は徑せず〟と訓へた徑は〝こみち〟であつて、立派な人間は大道を正しく歩くといふのである。裏道や、細い道を歩くのは大人君子の行ひでないと説いたもの▲道を重んじ、道を譲ることが出来れば、南方諸民族を立派に指導して行ける。その心がけで、交通訓練日に行ひ得たところを平素の行ひにまで延長したい▲それでないと、後から来た南方の原住民に笑はれても返す言葉がないと思ふ。

文化

戰ふ文人（1）
朝鮮文人報國會の結成
辛島驍

この度、関係当局からの希望もあり、総力聯盟宣傳部の斡旋によつて、既存の文學團體——朝鮮俳句作家協會、朝鮮川柳協會、國民詩歌聯盟、朝鮮歌人協會の五團體が發展的解消して『朝鮮文人報國會』を結成することゝなり、日に各協會から選ばれた創立準備委員によつて機構、会則等の検討を了り、推戴すべき会長の内諾も得たので、此の十七日を期して、京城府民館に於いて創立大会を華々しく開催する運びになつた。此の時に當つて、今一度朝鮮の文化の當面の任務に就いて反省してみることは、必ずしも無用の業であるまい。

朝鮮の文壇が、當然所謂、中央文壇等と比較して文學の在る所すべてを含めて、日本文壇の一地方文壇であることはいふ迄もない。そしてその日本文壇なるものが、大東亜戦争の進捗と呼應して、世界の最高の文壇にまで自己を鍛へあげてゆかねばならぬことも、亦異論のあらう筈はない。さすれば、此の戦時下に於ける朝鮮の文壇人は、日夜を措かず自己の文學修業を此の世界に於ける盟主日本の文人として恥ぢざる域にまで高めることに、何よりも先づ精魂を打ち込むべきである。

井底の蛙的見解を持して自己を甘やかしたり、八百長的褒辭を呈し合つて満足したり、文壇の先往権を争つたり、或は世俗的勢力を以て純粋なる文人を威脅したり、すべて朝鮮の小地域的文壇なるが故に生じた醜態は、今後はもはや繰返すことを許されない。我々が現に戦つてゐるところの世界文化戦の激烈さは、あらゆる地方根性を敵手として、この地に世界最高の眞日本文學を建設すべく、全半島人が身を切り骨を削る文學的修練をなすべく要求してゐる。もしも大東亜戦争の戦場における勝利の速度と比較して、この文人の自己鍛錬の速度が些かでも遅れるやうなことがあつては、死を以て戦ひつゝある戦場の将兵に対して銃後の國民として何んの面目があらうか。

不連續線　飴と煙草

煙草をやめようと思ふ人は、大概、飴をしやぶることによつて、一應、口の退屈を紛らさうとする。僕もまた、その方法を採用したのだが、飴をしやぶつてゐる間に、口の中が甘くねばくしてして来て、何か口直しがほしいやうな気になつて来る。そこで、茶を飲んで見るが、あまり効果がないので結局、また煙草を吹かすことになる。意志の弱い男には、どんな対症療法も、所詮、無駄である。

移動映畫班　全鮮的の成績

社團法人朝鮮映画配給社では昨年十二月以来全鮮に移動映写班十三班を繰出したが

慶北（廿回）二四九五〇人▲慶南（廿四回）二七六八〇人▲黄海（十九回）二六七九八人▲平南（廿六回）二八八〇〇人▲平北（廿二回）二一七八五人▲江原（十四回）一一〇〇〇人▲咸南（廿六回）一七四八〇人▲咸北（廿六回）一三六一〇人

といふ成績をあげ、これを全道集計すると三百回の上映回数に對し廿七萬三百人、活動開始以来四箇月間では約八十五萬人となり、映畫鑑賞の最も困難といはれる内地の関東地域に比較しても劣らぬ動員ぶりである なほ逐次移動映寫に対する認識の徹底と気候が温暖となるに従つて野外映寫が可能となれば動員数は加速度的に増加するものとみられてゐる

〝敵機空襲〟心構へさへあれば　觀衆には優待

敵機恐るゝに足らぬと國映畫に仕組んだ松竹の『敵機空襲』は十五日から紅系で封切るが、朝鮮映画配給社では、前回の防空映画『撃滅』同様全府民の觀覧を希望する意味から愛國班、防護團関係の團體觀覧に対しては特に優待の方法をとることになつた

京日俳壇

春に舞ふ上衣の紐や春の風　平壤　播本一五刀
戦工として老ふ囚徒鳥雲に
耕すや地下に灰坑ありと言ふ　湖原里　須田汀
春潮に海南丸は踊うつ
渡しある舟にもあふれ春の水　福岡　湖原　[illegible]
春雨や紐笠しきるものぐるひ
春昼や松うつくしく砂白く
唐梓きのふをけふと落ちまさり

【春季雑詠】四月廿日（火）締切▲官製はがきに一人一枚一句限り認め五枚以内

文化だより

◇目賀千壽氏（歌人）十二日歸城

ナリス　洗顔クリーム　日本化學研究所

緊急の秋　戰力増強　證券投資　秋田證券　京城府明治町二　電話本局(2)一五五五

毛髪の薄き方へ　養毛劑ヘルナインを　辻野研究所

全國医学大會発表
動脈硬化
脳血溢・狭心症
病源を初めて追究せる學界未曾有の新治療法
脳溢血、狭心症の前兆たる動脈硬化、高血壓、之に伴ふ頭重、耳鳴、肩凝、不眠は血管運動神經の平衡失調が病源で「メーミン錠」の服用で血壓は急速に降下し前記症状も全面的に快癒する新事實が伊藤廣武博士に依つて究明せられ、第三十九回全國醫學大會總會に發表され、茲に於て脳溢血狭心症の豫防治療は根本から是正され一大轉換を見るに至つた。之れ確信を以て本劑を推奬する所以である。
文献進呈　御希望者はハガキで東京市澁谷區上通四丁目三十七番地　一元製薬株式會社へ御申込み乞ふ
藥價五圓、十四圓、全國各地の藥局にあり。
メーミン錠

衛生白錠　カオール
効能　口中清涼　口臭　精神爽快　心神疲勞　身熱　口中殺菌　食慾不振　胃のカタル　齒痛
本舗　安藤井筒堂藥品部　東京・日本橋

結核
治療の第一條件は酸性血液の淨化！
＝安静と栄養もこれあつてこそ＝
ネオドラミン
申込所　ドラミン本舗　貴仙堂

商業登記公告

[illegible]

全鮮家族會議に下意は沸る
祝祭日遊ばすな
愛國班長に人格者を

烈々燃ゆる氣魄堂に滿ち銃後半島の決戰態勢を強化せんとする經濟大家族會議"第五回總力理事會"は上意下達ののち各地を代表する熱意に滿ちた地方理事が地方民心の動向及び要望を忌憚なく上通したが午前中の各地方理事の發言はつぎの如く當面の重要諸問題に言及し二千四百萬愛國班員の熱誠を吐露した

◇向井最一氏（仁川）貯蓄に對する熱意はまだ〳〵昂揚すべき餘地がある、いま一段と徹底しなければならぬ、また米の供出に當つても益々赤誠を傾けるやうに指導すべきである、最近婦人運動は漸次活潑となりことに内地婦人の活動は本格化してゐるが遺憾乍ら半島婦人の活動はまだ〳〵の感が深い、これら婦人運動をみるにつけその服裝を改善する必要はないか、なほ祝祭日の國民的意義を明確にし遊休の日としてはいかぬ

◇車田篤氏（水原）物資の配給は實績主義よりも地域的配給にすべきである

◇松木彬氏（淸州）食糧の增産については農民は何れも自覺し努力してゐるが、その供出價の點は公平を期すべきである、困難なる條件を克服して增産に努めるやうになれば農民の精神問題が重要になる、須く農民の明朗化を圖るべきである

◇大原定錫氏（淸州）婦人の指導は益々重要になるにも拘らず今年度の豫算をみると婦人指導の費用が五千圓も減じてゐるのは遺憾である、また部落聯盟位の婦人指導をやるべきである、最近農村指導の第一線にある技術者の質が低下した、技術者は面毎に是非配置して貰ひたい

◇松本國男氏（大田）愛國班の班長、或は組長等の指導者を選定する場合、金のために動くといふやうな人物を選ぶことは避けて貰ひたい、金のために動くといふやうでは皇國臣民の魂がないといつても過言ではない、今後益々皇民化運動に努力すべきだ

午後は一時卅分再開、午前に引續き各地方理事の下情上通に先だち、川岸朝鮮獎學會理事長から内地在住の半島人學徒の動向につき發言された

◇川岸獎學會理事長　東京における中等學校以上の半島人學徒は二萬五、六千名である、そのうち專門學校以上は約六千七百名中等學校約九千二百名、その他豫備校等に約八千二百名である、このほか内地各地の游學者をみると大體一萬名になると思ふ、なほ國民學校等に入つてゐるものの等を合せると内地に行つてゐる半島人の人口百六十萬乃至百七十萬人とみて約十萬人が就學してゐると推定するのである、大學、專門學校の學徒の質は逐年向上し最近は半島内の緊張を反映し極めて緊張してきた、然しながら意志の薄弱な青少年があるのでたえず注意し善導しなければならぬと考へてゐる、專門學校以上の進學をみると一昨年より激減してゐる、これは大東亞戰爭以來文部省が定員以上を入れないことに制限したので内地人も同樣に減じてゐるわけである、しかし獎學會では半島人の進學に努め文部當局と折衝し或は地方の學校に職員を派遣する等努めてゐるわけである、また就職についても官廳や民間會社とも連絡をとつてゐるが特に陸軍當局からは理解を持たれ支持されてゐる、獎學會に就職を求めてきた者は一千二百名でそのうち五百四十名は就職してゐる、また大學生の質の向上を圖るため昨年七月から特別の會を作り錬成を行つてゐる

と述べ各地方理事を傾聽せしめた、引續いて各理事から民情が述べられ

◇松波千海氏（全州）監察制度の擴充を地方民は望んでゐる、最近行事が多くなつたがこれを統制されたい、また出版物も統制の必要を感ずる、實業人を官公吏に登用されたい、愛國班長、部落聯盟理事長等に精神的な慰勞を與へて貰ひたい、いま一段と防空訓練の徹底を圖るべきだと思ふ、最近時局認識は深まつてゐるやうに見受けられるが、なほこれを一層深め建設的に協力するやう指導すべきである、ことに下層階級にその要を痛感する

◇金田英武氏（全北亭昌郡）村は面が中心となつてゐるから面に郡面長を置いて貰ひたい

◇松井邑次郎氏（木浦）農民に對する配給米を增配して貰ひたい

◇大原和植氏（光州）大東亞戰爭に對する認識は津々浦々に浸透してゐるが聯盟運動に對する認識はまだ〳〵積極的に指導啓蒙の要があると思ふ、個人の私生活と聯盟運動を結びつけるやうにすべきだ、徵兵制度に對する宣傳は邊境なる農村にも徹底するやうにしなければならぬ

◇石坂朔郎氏（平壌）全面的に聯盟に魂を吹き込まなければならぬ、これが決戰下の聯盟の推進である、現在の愛國班長は良く働き班員の世話も良くしてゐるが現段階はこれだけでは駄目だ、愛國班長は強き指導理念を持つたものが出なければならぬ、またこれと同時に班長の重責を認めるやうにして貰ひたい、次ぎには次代を背負ふ青少年が總力聯盟に魅力を持つやうに指導すべきである、農村の指導に當つては言葉よりも眼から指導を必要とする、現在の農村の一部には日本の強さを知らない、そんなとでは總力戰爭は戰つてゐるとはいへない、農村に對し強い日本の戰力等を映畫等により知らしめ指導すべきであると考へる

◇高山英一氏（平壌）食糧の增産が現下最も重要だ、これに必成を期さねばならぬが、一部ではあるが地元民、農民共に氣魄を缺いでゐるとが見受けられる、これに對し皇國農道を鼓吹すべきだ、優良農村を表彰するやうにして貰ひたい

◇多田榮吉氏（新義州）交通關係等で平北は民度が低いが滿洲事變以來時局認識は深まり忠良なる皇國臣民にならんと努力してゐる、その現れは獻金、神社參拜、大麻奉齋等に現れてゐる、平北は不幸地であつた關係でその發達が無くなつてゐるとはいへないのである、これを善導すべきである、ときとしては國民徵用令等を發動し善導すべきであらう

◇河東秀明氏（新義州）愛國班長の事務負擔を輕減し聯盟運動に全力を注がれたい

◇丸山隆進氏（江原道江陵郡）供出米の量を追加せず前もつて決定して貰ひたい

◇笹川恭三郎氏（咸興）いまわれ〳〵は錬成に努めてゐる、先づ形を整へて精神を吹き込むことに努めてゐるわけであり、これを聯盟の末端にまで徹底するやうにしてゐる

各地方理事の發言を綜つて京城の齋藤五吉、金川聖雨氏からも發言あり、增田法專校長起つて青年知識層の思想動向を述べる

◇增田校長　昨年專門學校入試の場合三分の一は時局認識が頗る不足だつたが、徵兵制實施が發表されるや約六百名に對し作文を作らせたがほとんど全部が完全なる答案であつた、これは徵兵制實施そのこと自體が青年を飛躍させ熱情は燃え上つたのである

と躍動する半島の實情に逹し建設改善の意欲を以て上通、熱を帶びた會議は田中總監の挨拶をもつて同五時終了したのである

農村に日本の強さを徹底

夏川ほうじ茶　京城本町

アンペラに結ぶ 聖汗第一夜のゆめ
水原西湖の學徒作業部隊

【水原學徒作業場にて白川特派員發】右手握れツと工兵が烈帛の氣合をかけると角帽に鉢脚絆の城大生と戰闘帽姿の高農生の一隊が素早く上つた湖底の土砂にグザリとシャベルを突刺して前かゞみになる、"掘れえツ"の號令が麗かな山の森に木魂すると黒くなつて學生は機械のやうに土をシャベルに盛り上げ二間も前の方へぽいと拋る、今度はモツコ班の作業だ、汗みづくエツサエツサと戰場精神の作業はつゞく、土を運ぶ者もモツコを擔ぐ者も額には熱汗の玉が浮び光る、目標は土砂に埋もれた五町步の湖底を掘つて三百町步の耕作面積を潤す新しい湖水を作ることにある、この湖水が完成の曉には年に三百石の必勝米が增收できるのだ、聖戰下に自らの進むべき道をはつきりと悟つて蹶然起つて食糧增産の鍬を振ふ大學、專門學校學生生徒戰時食糧增産奉仕作業は參加十八校の三萬九千人の學生に先驅、十二日作業の火蓋を切つた城大並に高農部隊が向う一週間に亙り高農校舍の板の間にアンペラを敷き所持の毛布一枚で起居した戰室に起居、炊事當番を分擔一日二石の飯を炊き出すほか、お菜一切も手料理で自炊しながら軍隊的規律の下に心身を鍛錬、團體訓練を修錬しつつ作業を遂行、次の部隊と順次交代、來る六月廿七日まで二ケ月餘聖汗をふるふことは聖なる學徒の職場なのである、合宿期間中は一切禁煙、一汁一菜の粗食主義で貫徹する、炊事班は馴れぬ手つきで米をとぐやら薪を切る、"一粒の米の大事さが空きつ腹をかかへながら飯をたいて初めてしみじみと知ることができた"と炊事當番學生の言葉だ、日課表によると午前六時喇叭の合圖で起床、直ちに點呼、同二十分國歌奉唱のうちに國旗掲揚、同卅分から七時卅分まで體操、七時半朝食、八時四十分から作業開始、正午默禱のゝち晝食、一時に午後の作業開始、五時作業終了、同六時國旗降下、六時卅分夕食、七時卅分から八時五十分まで各班毎に坐禪をくんだり、修養講話によつて修錬を積みながら團欒、九時夜の點呼を行つて就寢、健兵への逞しい修錬を積むのである、大内城大法文學部長をはじめ保柳、今村兩教授以下付添の職員たちも學生と一緒に板の間に藁を敷いて合宿、十二日の第一夜を必勝食糧增産に挺身する青年たちへの力強い陣頭指揮ぶりを見せて疲れた身體は深い眠りに落ちたのだつた【寫眞＝同作業隊の作業ぶり】

特定局長さんの錬成會

國體などの講義は勿論大切だがそれだけが郵便局長の仕事ではないので、現業通信の第一線に立つ特定郵便局長に旺盛なる氣魄と絶對不敗の信念を持たせ職域を通じて道義朝鮮の確立に寄與したいと京城地方遞信局では管内五道の特定局長三百二十名を各地區別にこの十八日から五月五日まで一地區一泊二日の錬成講習會を行ふことになつた
講師は情報局囑託大山資大氏で

文人報國會結成
半島の五團體新發足

決戰下、半島文學運動の決戰體制を整へるため、朝鮮俳句作家協會、朝鮮歌人協會、朝鮮文人協會、朝鮮川柳協會、國民詩歌聯盟の五團體では豫てから國民總力朝鮮聯盟の指導の下に、その統合につき鋭意研究を重ねた結果、このほど成案を得るとゝもに當局の諒解も得たので、來る十七日午後一時半から府民館大講堂で、半島の文學團體を打つて一丸とする"朝鮮文人報國會"の發會式を擧行、皇道文學の樹立に新しい巨步を踏み出すことになつた、なほ同日は全鮮の各團體會員一千餘名をはじめ、各界の來賓多數臨席の下に擧行するが第二部として朝鮮音樂協會員の出演並に朝鮮演劇文化協會の國語による寶稱劇の公演もあり、一般文學愛好者も自由に傍聽できる

朝鮮みやげ　銘菓　パカチ工藝品　本町入口　大和軒

坐禪の行を中心とする修養錬成に關する講話、五時間、國體明徵に關する講話十時間が主なるものとされ、更に勤勞作業、座談會、感想發表會等が催され期間中食事は一汁一菜の補進料理があてがはれる
會期及び開催場所左の通り
▲十八日＝廿日（忠南會）大田大淨寺▲廿一日—廿三日（全北會）全州聖禪寺▲廿五日—廿七日（忠北會）淸州佛心寺▲廿九日—一日（江原會）外金剛冶陽館▲三日—五日（京畿會）京城若草劇場

南方行き軍屬
相次いで採用

さきに朝鮮軍で募集した南方各地への進出軍屬は應募者五千餘名中から慎選の結果採用者〇〇名を決定近く南方に出發させることとなつたが、南方行軍屬は今回だけに限らず南方諸地域の建設進捗に伴ひさらに第二次、第三次の募集が豫想されるので軍ではこれに備へて今回應募した志願者の志願書類は重で保管し、次回の募集にはその中から銓衡することとなつた

陸　海　空　兵器→設計→製圖　精密製圖用　超微粒子芯　コーリン鉛筆

産業少年の奮起へ
强力な輔導週間實施

【東京電話】決戰下增産一杯に勝ち拔く希望と決意をふくらませて雄々しく生産戰の職場に進出してゐる全國約三百萬の産業少年に職務の國家的重要さを認識させ、さらにこれら産業少年の指導者に正しい愛護と指導の精神を深く植ゑつけるため大日本産業報國會中央本部では、來る五月十三日から十九日までを"全國少年産業戰士輔導週間"とし産業少年の愛護と指導および産業少年の自發振起について種々の催しを展開することになつた、まづ中央本部では今月中旬開催の『道府縣産報青年隊指導責任者協議會』で運動の趣旨徹底を期し運動期間中重要工場、事業場などへ産業少年輔導後援會の講師を派遣、また大日本青少年團、大日本翼贊壯年團、大日本少年團に協力を依賴し産業少年の郷里の恩師、先輩などから激勵通信をどん〳〵發送してもらひ大日本婦人會では最寄りの婦人會員に出動して貰つて職場への『一日お母さん運動』を展開、産業少年の洗濯や慰勞を實施して貰ふ、産業少年に對する映畫フイルムの頒布にラジオ、新聞を通じての宣傳、特配、映畫館、劇場の割引券交付などを行ふ、一方大日本産報では運動期間中工場長や職場の上級指導者が産業少年と起居をともにして指導に當り職員、役付工員間に少年輔導の相互研究會を開催する

話題特急

☆……書損じの官製はがきが忽ち私製はがきに早變りし、二つの關門をくぐり拔け用件は果したが、これは完全に引受局と遞送局の見逃しで三振であり選犯でもある

☆……十二日黃海道平山郡新岩から本社"讀者係殿樣へ"と天勝が魔術を敷示したやうな一通のはがきが届けられた、一見"郵便はがき"のやうだが左にあらず、クリーム色の私製葉書に官製はがきの切手（料額印面）を切り拔いて貼りつけまんまと二錢浮きあがらしたもの、私製はがきでも必ず『郵便はがき』の文字を表に書き込まねばならぬがこれもない

☆……これは違反です、それにしても引受局か遞送局で氣が附かねばならないのですが、名宛人の手に渡つてはどうにもなりませんとは遞信局監理課の話

交通訓練實施に際して
原田京畿道警察部長の放送

全鮮一齊に實施された交通訓練週間第一日の十二日京畿道原田警察部長は午後六時三十分からＤＫのマイクを通じ"交通訓練週間實施に際して"と題し次のやうな要旨の放送を行つた【寫眞＝原田警察部長】

既に新聞その他を通じて御承知の通り本日より十六日迄向う五日間全鮮に交通訓練を實施することになり京畿道に於いても本朝來各種の訓練を開始致したのであるが私はこの機會に於て道民各位に所懷の一端を申述べて積極的なる御協力を御願ひ致したいのである

近來一般社會生活の複雜化と殊に時局下各種産業の勃興に伴ひ人の動きと物の動きが急速にその度を增加して參つた、從つてその結果は都邑といはず汽車、汽船、電車といはず凡そ人の往くところ物の集るところ交通機關、運輸機關は殆ど超滿員である、從つてそれに伴ひ直接間接にそれによつて起る交通事故も漸增致し戰時下貴重なる人的物的の資材が又これによつて消耗せられてゐる次第であつて誠に遺憾千萬なことである

この混雜を整理し、この事故を未然に防止するには各種各樣の方策があらう、輻輳する人、物に對處して交通機關、運輸機關を擴充整備することも誠に有效適切な方策の一つである、これについては帝國は數年來の戰爭にも不拘殊に赫々たる戰果のお蔭で次ぎ次ぎにこれ等機關の增設を見てゐることは誠に戰勝國たるの光榮と感激を覺ゆるのであるが何としても今後長く戰ひ拔き米英の最後の一兵までも餘すところなく殲滅しなければならぬ現在である、これ等の資材に相當の制限を感じその擴充整備のみを以つてあらゆる交通難の緩和を期待することは至難としなければならない、また現有の交通機關運輸機關の運營を最も合理化し輻輳する人と物との合理的整理に工夫と考慮を致すことも必要なる對策の一つである、これについては當局は各種の方法と各種の機會においてその萬全を期してその能力の充分なる發揮と能率の增進に努力してゐる次第である

而し何と致しても是等各種の對策にも增して最も效果的であり而かも手取り早く直ちに手のつけられることは是等交通機關、運輸機關を利用する吾々お互の心構へ訓練の問題であると信ずるのである

凡そ現時局下においては獨り交通運輸の問題に限らずお互は總ゆる日常生活の形式も內容も卽ち全生活を戰場化しなければならぬことは申すまでもない、日本國民の總てがこの戰ひに勝ち拔かねばならぬ又戰ひ拔くためにのみ吾々の現在の生活があるのである、すべての生活がこゝから出發し、こゝに終るのである、この心構へこの生活訓練が出來るならば全生活が從つて交通問題も解決せられるのである

進むに道なきジヤングルの中を往く皇軍を想ひ胸をつく急坂に大砲を曳きあげかつぎあげる皇軍の勞苦を想ひ起す時吾々の是等の問題に對する考へ方が一變しその對策が自らかたづいて來るのではないだらうか、時は春である、都鄙山野に櫻の咲き亂れるのも間近に迫つて居る、大いに心身を鍛錬し廣大なる山野の自然に包まれて大いに浩然の氣を養ふの絶好の機會である、而しお互吾々は徒らに花を求めて徒らに郊外に杖を曳いて雜沓混雜すべき時であらうか、戰場に於ける花見、戰場に於ける心身の鍛錬を一刻も忘れるべきではないと思ふ、規律あり、秩序あり常に心中に備へあつて期するところある行樂、鍛錬でなければならないと思ふのである、かうした機會に於いてかうした心構へを以つて京城府內の交通の狀況、各地の汽車、自動車の狀況を眺めて見よう、車窓にあふれる定員をはるか傍にも超過した乘客、積み殘された長蛇の列をなす乘客さながら交通地獄である、ために恐しい事故を起し、貴重な人的物的の資材を失ひ、又寸刻を惜しみ、全能力を發揮しなければならぬ今の時局に徒らに精神を疲勞させ、不愉快な氣持ちを職場に家庭に運ばなければならぬ今日の實情を思ふ時誠に遺憾に存ずるのである

事故絶滅心構へ一つ
不要不急の旅行も止めよう

こゝで私は二、三の事項について所見を申述べて皆樣方の御一考を煩はし、さしせまつたこの問題の解決に全幅の御協力をお願ひ致したいのである、第一に御一考に與りたいことは、不急不要の旅行や外出を抑制し且つ交通機關依存の觀念を是正して頂きたいことである、前にも申しました通り交通機關の利用者は日々に增加して來る、而もこれが新設とか擴充とかいふ積極的改善は勿論從來のものの補充すらなかなか思ふやうにまゐらぬ、而もこれは今後當分の間實現が期待出來ないのである、その上に燃料に致しても裝備の關係に致しても戰時下やむを得ぬ事情のため漸次その輸送能率が低下するの傾向を否むことが出來ぬ、從つて是等の機關は常に戰力の增強、生産力の擴充、生活必需物資の輸送運輸といふ方面に重點的にさし向けなければならないのは當然である

最近汽車にしても自動車にしても貨物中心主義に移行して行く傾向にあることも眞にやむを得ないし又當然のことであるのである、皆樣におかれてもこの決戰時局下の運輸交通の性格、現狀を正しく認識せられてこの際不急不要の旅行や外出は一切抑制して眞にやむを得ない限度に止めることが最必要なことであり是非實行して頂きたいのである、そして、これにより生れて來る餘裕を少しでも戰爭の目的におしむけることこそ生活の戰場化であり、決戰體制下の國民生活態度であるのである、花見も行樂もこの心構へ、この心組みの中に致したいものである、殊に京城府內の皆樣、京城府内の交通機關を利用される各位に御願ひ致したいことは交通機關依存の觀念の是正である、交通機關等を極度に利用することが直ちに文化生活であるかの如き感じは已に過去の遺物である、殊に日々に延び行く京城府内の人口に對比致して府內の交通機關である電車乘合自動車の現狀は多少の增加は見て居るが急激な府勢の進展にはなかなかに應じ切れず從つて府民の需要に應じ得られないのである、卽ち京城府内の電車、乘合自動車の利用者延べにしても一日百萬人を突破するのであつてこの數字には何人も一驚することであらうしその乘客の過剩率は人口との割合にしても又車一車輛當りにして見ても內地各都市の殆ど倍になつて居るのである

そこでこれはどうしてもこの不足する交通機關を合理的に利用して頂くことが必要である、殊に通勤、通學の者は最もその利用を必要とする者に限つてこれを利用し所謂不急不要の者は近距離通行者は一切步くことに致し眞に交通機關にのみ依存する氣持ちをこの際是非是正致したいのである、電車にしても、バスにしても百萬府民共用の足である、而し眞に必要とするものに滿足に利用されてこそ府民の足たる價値があると思ふのである、殊に青壯年の諸君、學生生徒の諸君に於かれては先頭から獎勵せられて居る徒步通勤、徒步通學は又一つの鍛錬である、步道も諸君の鍛錬道場である、率先之を實行して頂きたいのである、混み合ふ電車をまつ間に一區間や二區間は步かう、旅行、外出の抑制、步行の勵行は交通難緩和の最効果的對策である、家庭を一步出て、步いても乘つても他人との交通關係にぶつかる、これが人と人との關係である以上その間に一定の秩序が維持され相當の禮儀が行はれ一定の規律が守られなければならぬことは自明の理で何人も否むことの出來ぬことである、こゝに交通道德の存在理由があるのである、ところが實際は如何であらう、朝夕の混雜時は勿論日夜を通じて停留所、步道、鐵道道路の狀況はどうだらう、先きを爭つて電車、バスに殺到する乘客、步道の左側通行を無視して雜踏する群集その中に悠々と立話をする者、へなしの通行人、自轉車や何物をも所構はぬ置きつぱなし、車道を步く人、重なり合つた自動車、荷牛馬車、さては不徹底極まる道路、かうした道義を無視した自分勝手な振舞ひ、無秩序な行動から日々の恐しい交通事故が起り、貴重なる物資、人命の損傷がなされて行くことを忘れることが出來ぬ、其の結果は乘らねばならぬ人が乘れず重大な戰時輸送に大きな支障を來し、第一お互の日常生活を限りなく暗くし不愉快にするものでしかないのである

すべてお互の行動は道德を守り、道義に基いてこそはじめて秩序あり規律あることゝなりはじめて明朗な銃後生活が營まれるのである、世の中が忙しくなり經濟文化の進むにつれてお互の間に親切味がなくなり互讓の精神が乏しくなるとはよく云はれることである、この交通道德の見地からしても共用する道路の上、共用する乘物の中でこの親切の心、互讓の精神が保持せられ發揮せられたならばどんなにお互自身が愉快に明朗に社會活動をすることが出來ることであらう、又交通關係從業員の各位に於いても戰時下交通事業の重要性を認識せられることの必要なとは勿論乘客の取扱ひに當りこの親切互讓の心構へを保持することに依つて大部分の不愉快不明朗が除かれ多くの事故が救はれることを銘記せねばならぬ

第三は非常時に於ける交通の問題である、殊に都市に於いて是非御考へ置きを願ひたいのである、敵機の空襲に對する吾等の覺悟は既に出來て居る筈である、何時如何なることが起らうとも夫々の立場に於いて、あわてずさわがずお互の力でこれを防ぎ、その被害を最小限度に止めなければならぬ、殊に空襲の時の交通の問題を考へるならば、平素に於ける心掛けと訓練が誠に必要であることを痛感する、さうした時こそは最高度の道義と秩序が要求され、空襲下に市民一致團結して防空に防火に又避難に救助に整然として活動し無秩序な交通混亂などは絶對に吾々の力で防がう、これだけの訓練を今直ちになし遂げよう

今回の訓練に當り各種の秩序規律の訓練が要求せられる、或は警察官から、或は學生生徒の諸君から或は又交通從業員各位から又皆樣方の愛國班から指導整理の手がのばされる、何卒大方の各位に於かれては戰時下の交通問題を改めて取り上げられ考へられ新しい觀點からこの訓練に協力願ひたいのである、而もこの計畫を單なる計畫に終らせることなく又單なる訓練に終らせることなく、これを機會に道内の交通事故の絶滅を期するは勿論秩序ある交通道義を確立して明朗なる銃後生活の建設を完成致したいものである

思へ前線！
送れ慰問文
丸善アテナインキ　2オンス入

第二回「軍國の母」表彰
あなたの町から村から……
推薦書募集
皆樣から御推薦の方を審査表彰申上げます。左の事項によりあなたの町村から讚へられた軍國の母をお知らせください。
表彰　文化事業報國會賞（表彰狀並に記念品）　副賞・國債（百圓）　贈呈
▲條件……支那事變以來、子息を戰線に送られた母にして、多くの勇士を立派に育て……
▲締切……七月三十一日
▲送先……東京市神田區駿河台主婦之友社「軍國の母」表彰係
▲推薦書記入事項……書式は自由ですが、左の事項を必ずお書きください。
主催　社團法人文化事業報國會　主婦之友社
◉詳細は「主婦之友」五月號を御參照ください。
後援　情報局・陸軍省・海軍省・文部省・軍事保護院・大日本婦人會・軍人援護會

少國民の日本文庫
新刊　日本の船　國際汽船取締役　住田正一著　定價一・五〇　送料一二
日本の船は歐米英よりどこが優れてゐるか、わが船員魂はどうして鍛へられるか、大東亞戰爭と船の活躍、樂しい船の生活等、三千年の歴史に輝く日本の船の特質性格を簡潔な圖表圖解で興味深く解說。大東亞戰爭の興『船』を少國民に理解させる適當な讀物として好評。
近日發賣　大佛次郎著　楠木正成　上卷　定價一・五〇　送料一五
幼少から死に至る、楠公の家來となつた少年小大丸の目を通して楠公の崇高を描く歴史小說。
書店へ御註文下さい　大日本雄辯會講談社刊

四ケ月速成科　支那語科　四月十五日開講　月水金　夜七時ヨリ　講師馮文傑氏
一ケ年總續　高等豫備科　國漢敎受驗準備　四月廿六日始業
京城青年會

馬匹羅賣廣告
種類　乘馬及輓馬　約二〇頭
日時　四月十五日午前十時
場所　京城府東大門外京城競馬場
條件　代金即時拂
朝鮮馬事會

獵犬番犬

徽章　旗　アキバ徽章旗商會出張所

一度習へばメキ〳〵上達する　珠や指の動かし方から敎へる上達手引書　早く珠算の覺え方　東京書院

生徒募集　官認　京城實踐簿記學院

頭をよくせよ　昭和學會

各官廳會社宣傳用並展覽會用寫眞引受・長卷寫眞引伸機特設・引伸燒付引受　亞細亞寫眞製作所

ケイコー　ミシン　最優秀國産　京城・仁川　京工ミシン株式會社

朝鮮殖産債券償還公告

本月一日ノ抽籤ニ於テ下記番號債券當籤致候ニ付來ル五月一日ヨリ債券引換ニ支拂可致候
昭和十八年四月　株式會社　朝鮮殖産銀行

第百八十二回		第百九十六回	
五千圓券	1.802	壹萬圓券	1.334
117	2.033	16	1.337
118	2.034	30	1.342
497	2.163	163	五千圓券
498	2.164	247	
819	2.243	306	147
820	2.244	318	148
883	壹千圓券	329	333
884		342	334
985	自261	409	385
986	至270	430	386
987	自721	473	壹千圓券
988	至730	[illegible]	
1.395	自1.111	538	自301
1.396	至1.120	724	至310
1.427	自1.261	870	自561
1.428	至1.270	877	至570
1.553	自1.501	1.003	自851
1.554	至1.510	1.004	至860
1.583	自2.031	1.181	—
1.584	至2.040	1.253	—
1.801	—	1.262	—

香味が爽快　清掃力が強く　經濟的
仁丹齒磨　半煉
他品の倍効果！

月やく　とゞこうりお困りの方や御心配の人　中尾本家

いんきん　たむし　水虫　ひぜん　くさ
皮下に潜伏する細菌がセーキンの滲透殺菌作用で死滅し痛み痒み分泌が止まつて間もなく根治する
セーキンシ　竹村製藥所

債權申出公告
京城トヨタ自動車販賣株式會社

謹告
父林田德藏儀病氣療養の處八日午前五時自宅に於て永眠（享年六十六）致候間生前の辱知の方々へ御通知に代へ謹告仕候
昭和十八年四月八日
嗣子　林田敏男
妻　林田レイ
親戚代表　林田虎雄

公示催告
昭和十八年四月二日　京城地方法院

前線へ郷土だより
慰靈參拜や傷兵を慰問しませう
廿三日から 軍人援護週間

〝國を護る兵士を護れ〟廿三日から七日間、全鮮一齊に開く軍人援護精神昂揚運動實施について、軍人援護會京城分會では次のやうに實踐事項を決定、慰靈の參拜、傷痍兵慰問、第一線將兵への郷土便り、そのほか各職場から出身の勇士に『職場便り』で慰問激勵するなど、日婦と協力して賑やかに各種行事を展開することになつた

運動實施要項

一、日婦支部の戰歿者墓碑、遺骨奉安所、陸軍墓地參拜

二、各職場出身の皇軍勇士慰問、各官廳、銀行、會社、工場その他の事業場から出征した勇士に對して『職場便り』を發送慰問激勵する

三、慰問袋、慰問文の發送については(イ)各町會聯盟愛國班の掛聲で內地出動軍人に對し班每に慰問袋慰問文を贈呈(ロ)各女學校生徒の慰問文を軍人援護分會に差致、分會で取纏めて發送(ハ)國民學校兒童から『こども慰問袋』を募集

四、同週間中、日婦支部において龍山陸軍病院分院の傷病將兵に對し慰問品贈呈

五、軍人援護思想寫眞展を府內各百貨店において開催

六、軍人援護ポスターの募集

七、第一線將兵に對し郷土の便りを盛つた『銃後の京城』第二輯を贈呈のため一般府民から掲載資料及び原稿の募集

八、普及方法として(イ)廿三日夜の放送講座(ロ)ポスター、ビラ配布(ハ)府廳前、各事務所三越に懸垂幕設置(二)講演會、映畫會、座談會の開催

……展覽會に出品させる

なほ同展覽會開催前に京城驛前をはじめ光化門通交叉點、府廳前などに宣傳塔を設けて一般大衆に華々しく呼びかけることになつた

慰勞金をそつくり献納

京城府の町會改革に伴ひ各町婦人分會も再編成されることになつたがこれを記念して數者町婦人分會では同會長菅波ソメさん夫妻に慰勞金として五十圓を贈呈した所〝ねぎらふべきは私達ではなくて皇軍勇士です〟と十二日、本社を訪れ慰勞金をそつくり海軍武官府へ献金方寄託した

花見時 家をあけるな
防犯に道警察部が注意

春の花見時に浮かれて家をあけてはならないと、京畿道警察部では例年花見時に增加する犯罪を一般の注意心によつて未然に防止しようと十五、六の兩日道內各映畫館、集會所、愛國班代表などの出席を求め〝警民懇談會〟を開催、防犯指導を兼ねて犯罪防止に對する懇談を行ふことゝなつた

百萬圓結斷じて投票
廳員選擧標語

近づく道會府議の總選擧に對し京城府では各有識者の棄權や情實を防いで眞に淸らかな一票を求める爲に廳員の間に標語の募集を行つたところ、一、二等該當者はなく三等以下が決定した、入賞標語は次の通り

▲百萬圓結斷じて投票▲府民の總力選擧に示せ▲淸き一票貴き翼贊▲府民こぞつて總力選擧▲淸く正しいこの一票、翼贊選擧へ突貫だ▲推せよ人材排せよ情實▲總力で選んで築け大京城▲棄てるな汚すな貴い一票▲捨てよ情實選べよ人材▲尊き一票翼贊府會▲愛府の一票輝やく府會

苗木町毎に半額配給
種子一萬株

果、南瓜や茄子、トマトなど生活を明るくする野菜を本年こそ各家庭に植ゑつけさせようとの親心から京城府では近く各町毎に一萬株の苗木種子を配給して增產に協力させることになつたが、希望者には公價で今月中に各愛國班を通じて申込みを受けた分に限り配給する

銀箔と銅錢献納

京城水下町一九、山本喜一郎氏は三年前から一枚二枚と丹念に集めておいた煙草函の銀紙を大きい袋に一杯、また一錢銅貨二百枚とを持つて十二日朝、本社を訪れ海軍武官府へ献納してもらひたいと寄託した

西大門署へ匿名の献金

十二日晝過ぎ六十歲位のお婆さんが西大門署警務係を訪れ〝ほんの僅かでお恥かしい次第ですがお國のお役に立てば〟と一錢銅貨、五錢、十錢白銅貨など七圓六十二錢を國防献金として差出し名前も告げず立ち去つた

鍾路署寄託献金

〝お國のため役立たせて下さい〟と寬勳町一〇〇玉川米子さんは日支事變以來貯めて來た十錢または五錢白銅貨が一千百九十枚となり十一日鍾路署へ献金寄託した、なほ敦義町朝鮮料理納稅組合員一同は同じく二百圓を献金寄託した

硬貨を献納

三坂通第五町會一組第一五七班員一同は五十錢銀貨、十錢、五錢白銅貨、一錢銅貨計金六圓二十六錢を國防献金として十二日本社へ寄託した

餞別金を献納

竹添町日本赤十字病院看護婦山岡安子さんは救護看護婦として晴れの應召を受け、病院內の同僚から餞別金廿圓を贈られたが、十二日これをそつくり國防献金として西大門署に寄託した

可愛い坊やへ贈物
ミルク入りのボーロを配給

可愛い坊やへの贈物、ミルク入りの美味しい『カタクリボーロ』が近く十六萬袋配給される、京城府經濟課では不足勝ちな牛乳を補足する意味で、最近入荷した『カタクリボーロ』十六萬袋の中、八萬袋の配給を今週末行ふことになつたが、方法はその中四萬袋を府內四十五店へ自由販賣させ、殘る四萬袋を各町會を通じて配布する、但しこのボーロは六歲以下の乳幼兒に限ることで、府では五十匁、百匁の二種切符を發給して自由配給及び町聯盟配給を問はずこの切符に米の配給券を提示し各指定商人から購入することゝなつた、なほ府では、闇に流れることを防ぐため、萬一乳幼兒のをらぬ家庭やその他不正手段によつて品物を他に流したことを發見の際には斷乎、同商店への配給を停止する意向を持つてゐる

新興纖維活用展
來月十二日から八日間

日本纖維界での最重要事は、東亞共榮圈內纖維原料の自給方法を確立することで綿花や羊毛、麻、人造纖維などの增產をはかると共に、今まで利用されなかつた纖維の利用、廢纖維などの新規活用が最も必要なので朝鮮纖維協會ではその趣旨を一般に普及するため同協會主催、本府商工局、朝鮮軍司令部、海軍武官府、朝鮮商議、纖維統制協議會後援のもとに五月十二日から同十九日まで八日間三越、丁子屋、三中井、和信の四大百貨店で『新興纖維活用展覽會』を開催することになつた

この展覽會は初めての試みで出品點數は約千八百點、各種纖維製品の原料から製品に仕上げるまでの製造過程を誰にも判るやうに陳列するが、特に鮮產品は大麻、紡績、メリヤスその他各部門別にスペースを設けて盛り

〝美貌の敵〟から少女を守れ

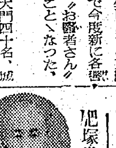
一歩踏みはずせば人生の一大事、動もすると誘惑されがちな若き女性が花の春に浮かれて、ヘツとする間に魔窟に轉落する……最近鍾路署の夜間檢索に擧げられたうちには良家の娘をはじめ、事もあらうに女學生までもが街の風紀を紊すので、同署松浦司法主任が次のやうな警告を管內の女學校に發し銃後の治安强化に對する協力を求めた

教育を受けつゝある銃後女性が浮かれ調子の氣分で、遂には二度と再起出來ぬドン底に陷り享樂の夢にふけるものがあることは遺憾千萬である、戰時下の乙女教育に當る學校當局の責任者は一般家庭と緊密な聯絡をとつて眞の日本婦德に基き情操教育の徹底を圖らねばならない、若しも一人の不良少女が街を橫行するとすれば、これが善良な少女達に及ぼす惡影響は云ふまでもなく、戰ふ銃後の恥辱でもある、學校當局では以上の如き點に留意して、一人の落伍者も出さないやう一層積極的な監督をなされたい

お醫者さんも隣組を結成
スハといふ場合の訓練も行ふ

道醫師會京城支部で今度新に各警察署を單位とする〝お醫者さん〟の隣組を結成することゝなつた、この隣組は
本町百五名、東大門四十名、城東十六名、鍾路百二十三名、西大門五十五名、龍山三十七名、永登浦二十三名
七班三百九十九名から組織され來月一日から新なる決意に燃えて出發するが差し當り百萬府民の衞生思想の普及、豫防注射の實施に力を入れる一方會員の非常時態勢の訓練を行ひ、又死藏藥品の交換等業者一丸の奉公に努める

肥塚常務理事辭任



京城府聯盟常務理事肥塚正太氏は十日一身上の都合で辭任した

氏は昭和十五年一月以來府聯盟常務理事として總力課長に協力、府聯盟の運動に挺身し殊に常會を『芋洗ひ』になぞらへた訓話は氏の最も得意とするところ、今後は單に理事として聯盟運動に當るはず【寫眞＝肥塚正太氏】

林之虎氏個展

十三日より五日間 和信七階催場で 林之虎(白友)氏の書及び四君子個人展が催される、同氏は廿年餘、專ら水墨を研鑽し、その豪壯、高雅の風韻は夙に定評がある

街の慰問袋
本町に可憐な交通整理

ドツと流るゝ濁水のやうに本町通に溢るゝ人波……こつた返す混雜さは右も左も無い無軌道ぶりでこれでは『いざ空襲』の場合大へんでせう、交通訓練第一日の十二日午後一時から本町通へ南山、南大門、櫻井各國民學校の可憐な兒童數百名が出動して竹隈本町署保安主任の指導で『正しく左側を歩きませう』と小旗やメガホン片手の見事な交通整理ぶりに通行の大人も『ご苦勞さん……』と感謝しつゝ左右へ正しく整然と歩きます【寫眞＝本町通で交通整理の南山國民學校の生徒さん】

成るべく歩け!
愛國班回報で交通訓練を唱道

十二日から始まつた京城の交通訓練は、京畿道の各種運動に應じて京城府聯盟でも十一日發行の愛國班回報の全面を潰して『交通訓練强化』を唱道、次のやうに詳細な愛國班員遵守事項を掲げて實踐の資とした

▲一般交通訓練＝必ず步道を通行すること、左側通行は勿論、交通信號の遵守、道路上の遊戲は禁止すること、又成るべく徒步を勵行

▲電車バス乘降訓練＝一列勵行、一降、二乘りの嚴守、飛込飛乘りは絕對にせぬこと

▲車內訓練＝疾病を曝かぬこと、他人に迷惑となる品物を持ちこまぬやう、荷物は必ず膝に乘せる、老弱者は立席者の荷物を持つてやること、乘務員の指示をよく守ること

鍾路署の訓練

〝努めて歩け〟と銃後國民に交通道德を呼びかける〝全鮮交通訓練週間〟は十二日から向う五日間華々しい訓練行事が繰展げられたこの訓練に呼應して鍾路署では同署長の音頭で先づ府民の足を預かる運輸業者に交通道德を普及せねばならぬと週間の開始に先立ち管下の牛馬車運搬業者、用達業者人力車夫達を同署に集め、無事故の交通座談會を開催、事故絕滅の信念の下に交通訓練に臨んでゐるが、週間初日の十二日は用達業者から組織した銀輪部隊の管內行進からはじまり、全署員指導の下に中等學校生、國民學校兒童なども繰出し、交通整理に從事し、戰ふ國民の底力を示して週間初日の行事を終了したが、今回の週間中には每日署員と生徒部隊が動員、必勝交通の完璧を圖ることになつた

專賣行政講習會

專賣局では事業の推進力たる幹部を錬成するため每年專門學校以上の新規採用者並に專賣局官吏中少壯有爲の判任官の講習を行つて來たが今年も十二日から廿五日間本局において第八回專賣行政講習會を開き專賣行政並に專賣事業運營の全般に亘つて講義する、なほ受講者は卅名である

京電でも講演

十二日から全鮮に展開された交通訓練週間を前に京畿道井坂保安課長は十日午後一時卅分京電運輸部に赴き、從業員達を集め、交通道德に關する講演を行ひ、深い感銘を與へて、同三時すぎ引揚げた

公立國民學校教員を募集

京畿道では道內公立國民學校教員を募集してゐる、應募資格は高等女學校、中等學校卒業者又は同等以上の學校卒業者及び專門學校入學

議政府農業校
廿四日から授業

【議政府】郡民永年の宿願であつた議政府農業學校は既に入學試驗も終了するに至り來る廿四日から楊州國民學校假校舍に於いて開校することになつた

秩序ある交通だ
周知徹底に各種行事

【平壤】署では交通新秩序確立と交通道德の飛躍的振起を圖る一面有事態の交通整備、訓練に萬全を期して戰力的交通に御奉公すべく十二日から十六日までの交通訓練强化週間中各要所ごとに立看板、ポスター、交通安全標章、戰爭標語、交通安全小旗等を配布、自動車、牛馬車、人力車等の挽子には襷掛けたすきを着用せしめ、管內各學校には紙芝居、三百五十餘部落懇談會等を開催してゐる

貯蓄組合も改組
新町會制に改めて結成

大町會を分割して二百餘の小町會が出來上つた京城府では、これに從つて各町及び各區の國民貯蓄組合も改組して新町會制に倣ふことになつた、從來區毎にあつた組合は組長の下に統合、新町會下にあつた組合は全部新町會で再組織し從來の組合は排除することゝなし廢屆を提出して改めて結成、區長から組長への組織替へも同様の手續きを採らせることになつた

十五割を突破
楊州郡の貯蓄

【議政府】郡の昨年度府貯蓄目標高百六萬圓は三月末日現在を以つて百六十萬九千八百六十六圓を突破し實に十五割一分の好成績を示し銃後右國民の熱誠を遺憾なく發揮した

漢銀臨時總會

漢銀では十二日午前十時より同行本店に臨時株主總會を開催、取締役野田新吾氏任期滿了につき取締役一名選任の件を附議した結果野田新吾氏は留任と決定、引續き重役會において代表取締役の互選を行ひ頭取野田新吾氏を再選任した

チフスに感染【仁川】

朱安面九八五金本萬植(三七)外三名は六日腸チフスに感染、隔離されたが、飲食に十分御注意あれと警務當局では赤信號を發してゐる

ヒマの種子を配布

豫てから希望申込みを各町會毎に受付けてゐた蓖麻の種子に對して京城府總力課では愈々十三日から府聯盟を通じて配給を開始する

女子醫專入學式

京城女子醫專では新入生八十二名の入學式を十二日午前十時から同校講堂で行つた

大いなる祭【119】
中野實(作)　三芳悌吉(繪)

脱出(三)

一方、張三傑は、二階の部屋で待つてゐたが、いくらたつても白鳳が降りて來ないので、しびれを切らした。

(もしや……)

彼は、異様な不安を覺えだし、落付きなく部屋の中を二三度往きつ戻りつしてゐたが、ぎよつとしたやうに、身體をふるはせて立ちどまつた。

今、窓下の往來を掠めるやうに走り過ぎた女の姿。臙脂色の旗袍を着てゐたが、たしかに美々だ。美々がこのあたりをうろついてゐる筈がない。

(嗅ぎつけられた)

彼は咄嗟に身を翻へすと泥棒猫のやうに階段を駈け上つて行つたが、露台へ出る鐵梯子の下まで來た時、扉があいて、ぱつと明るい光が足もとへさし込んで來た。彼はひるんだ。と、足音が聞える。

ぴたりと壁際にへばりついて、張は息を殺した。

と、最初に現はれたのは金白鳳だ。後手にくゝられてゐる。つゞいて金井、ぴかりと金井の手の中で光つたものがあつた。張は一切を感づいた。

光線が斜に入つて來てゐるので張の隱れてゐるところは、金井から見えない。反對に金井の姿は背中に光線を浴びてゐるので、影繪のやうに、輪廓がはつきりしてゐる。丁度、階段の途中の、をどり場へ、金井がさしかゝつた時であつた。

轟然たる銃聲が耳をつんざいた。と、次の瞬間、金井は仁王立ちになつたかと思ふと、兩手をあげたまゝ、眞逆樣に、階段の上へ顚れかゝり、もんどりうつて、ころころと轉がり落ちて來た。

『白鳳さん、早く、階下は危い』

張は、さう叫びながら、脱兎の勢ひで階段を駈け上らうとした。

金白鳳は、呆然自失してゐた。とつさに、なんの判斷も起きないやうであつた。が、彼女ははつと我にかへつて、危險の迫つたことを知つた。

(階下は危ない。さうだ)

つ、つ、つツと二足、三足、歩いたかと思ふと、ぐんとうしろからひつぱられた。不思議だ。そんな筈はない。ふり返つてみた。そのとたん、彼女は、全身に水を浴びせられたやうにぞつとした。

自分を縛つてゐる捕繩のはしが仁鎭の手に、しつかり握られてゐるのだ。

もう一度強くひいてみた。と、今度は、ずるずると、手ごと弟の身體がひきずられた。

『はやくしないか。もう、我は駄目だ』

張は呶鳴るやうにいつて、白鳳の繩をほどいた。

『さ、逃げるんだ。重要書類を持ち出すひまがない。火をつけるから、はやく』

張は彼女の手をとつてせきたてた。が、彼女はそれに答へなかつた。

『なにを愚図々々……』

云ひながら、ふと、金井に目を落した張は、ぴくつとしたやうに腰をすくめて、

『いゝか。はやく逃げるんだぜ』

さう云ひすてゝ、まつしぐらに階段を駈け上つてゆく。

『仁鎭……』

白鳳は弟の骸にすがりついて泣き伏した。

新刊紹介

▲燃ゆる草原(瀬崗親雄譯)『土地なき民』で知られたドイツのナチス作家ハンス・グリムの短篇集、獨領西南アフリカに行はれた七つの物語で短篇作家としてのグリムの最高技術が遺憾なく發揮されてゐる(一圓八十錢、東京、芝、田村町三ノ一、邦文社)

ラヂオ 13日

朝 六・三〇『明治の鴻業と日本精神』深谷博治 2朗讀『弘道館記』本橋猛夫▲七・三〇音盤▲九・〇〇『少年少女工員の姿』平井芳子▲九・三〇(城)半島婦人向きモンペの裁ち方(鮮語)大島貞波▲一〇・〇〇ムカシバナシ『シタキリスズメ』山本春枝▲一一・〇〇朗讀『らくかさん』國語放送研究會ほか

晝 〇・三〇浪花節(音盤)▲一・〇〇『越後獅子』(音盤)吉住小三郎ほか▲二・〇〇大東亞地理『フイリッピンの話』(二)鹿澤逸哉▲二・三〇(城)

夕 東亞用語講座 中川五十次(城)▲四・〇〇『五年國語の讀み方』松田武夫▲四・三〇(城)朗讀『母』(鮮語)伊東藍

夜 六・〇〇少國民唱歌集 小野正雄ほか▲六・三〇(城)防空と警防團の話(鮮語)夏山茂▲六・四五(城)放送回覽板(鮮語)▲七・三〇國民合唱『靖國神社の歌』ほか▲八・〇〇ピアノ協奏曲『第四番ト長調』井口基成▲九・〇〇(城)西道歌謡『山念佛』ほか(鮮語)金泰運 2(城)管律『平調會相』ほか▲九・四〇(城)初步國語講座

ビオゲン 胃腸を整調し… 妊産婦・虚弱兒の榮養を司る・ビタミン・乳酸菌 カルシウム配合の榮養劑! ライオン齒磨本舗 東京・大阪

廣告案内 案內料金(前金) 一號型(三行) 一號型(五行) 三號型(十行) 求職一號型 每回

美容 醫師 齒科 乳母 求職 大阪 下宿 女子接客係 賣家 店員採用 新井藥房 募集 三中井人事部 醫師招聘 明治生命京城支店 タイピスト採用 新興物產株式會社 借家交換 電本六五九一 求タイピスト 燃研館 事務員採用 萬鼎 交換手採用 東洋鑛產化學 皮膚泌尿 性病科 大石堂時計店 完全修理

カセイソーダ洗濯石鹸に優る 高島洗濯原料藥局 引越荷造專門 荷造組 富山荷造材料 古本高價買入 金剛堂書店 京城禮式場 貸衣裳 平井磁氣治療所 謄寫印刷 萬花堂禮式部 看護婦 花柳病專門 白川醫院 都旅館 科松村齒科 建築修繕 京日案內 御用命 急告 寶來商會 花柳病科專門 白醫院 大改造新地圖 朝鮮語版國語版 永興堂 入院室完備 金思駉內科

和信映畫館 十三日より十四日まで二日間 日本ニュース 文部省推薦文化映畫 讀書村 空を護る少年兵

朝日座 四月九日より 新橋芳奴と其樂團 淸水自慢の 爆笑漫才隊 每夕六時開演

桃花劇場 十一日ヨリ四日間 解說付名畫祭 洪吉童傳 大盗傳 日本ニュース 文化映畫

大陸劇場 十一日ヨリ 日本ニュース マンネスマン 鋼鐵の製鋼世界

浪花館 十一日ヨリ四日間 解說付名畫祭 戀慕の街 鴉の雨 泳ぐ動物 ニユース

新富座 十一日ヨリ四日間 解說付名畫祭 野鼠 人天國 日本ニュース 文化映畫

東洋劇場 劇團高協公演 十三、十四、十五日 『三男妹』

喜樂館 四月十二日より五日間 日本ニュース 森の秘密 愛の世界

京寶劇場 五日より 日本ニュース 御民われ 音樂大進軍

城寶 五日より十四日まで 日本ニュース 御民われ 音樂大進軍

第一劇場 場内修繕の爲休館仕り候

明治座 今週上映時間表 工場看護婦 祖先お誕生

京日文化劇場 十二日より三日間 動物防諜戰 空の神兵 日本ニュース

若草劇場 四月五日よりの時間表 工場看護婦 仰げ大空

城南劇場 十二日ヨリ十六日マデ 日本ニュース 文化映畫 女のたたかひ

中央劇場 十二日ヨリ十六日マデ 日本ニュース 文化映畫 女のたたかひ

戰時債券當籤番號訂正 第二發表セル三月抽籤第六回戰時貯蓄債券三等當籤番號中左記ノ通リ訂正ス 第六六五九〇番、第六六〇四番、第六六七四七一九番、第六六五五九〇番トアルヲ第六五七一九番、第六五六〇四番、第六五七四七番ニ訂正ス

竹製暗幕カーテンレール 取付簡單 大阪市東區 一藥商會

巡查 受驗生に告ぐ 四月九日開講 京城研數館

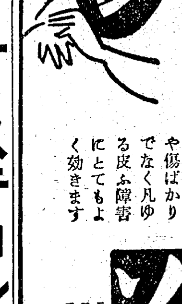
醫學講習生募集 醫學講習所

商業登記公告

[illegible]

勝つためによく嚙まう… 強い齒で食物を無駄なく榮養化 ライオン齒磨(齒質を傷めぬ優良品)

强力男性ホルモン 若返へりに ユーステロン 錠 注 楠村製品



かぶれ・毒虫・ひふ病など お手當が早い程治りも早いものです オゾは怪我や傷ばかりでなく凡ゆる皮ふ障害にとてもよく効きます オゾ

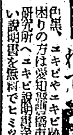
液体の婦人藥 冷え症 頭痛、月經痛、肩こり、腰下腹痛、ヒステリー等の婦人病一切に數百年前より家傳秘藥として來た高貴漢方藥と新藥數種を配劑せる服みよき液劑 三省調血精 製造元 三省製藥所 玉置商店

袋物・眼鏡問屋 島田市商店

ワキガを治すには今が一番好い時期です 自宅療法說明書差上ます 野村久子

ぜんそく根切り藥 無料進呈 藥王園 聽松閣

帶皮・ズボン吊・ガータ 學生鞄・ボストンバツク 發賣元 大和屋商店



ニキビが取れて色白くなる

夕刊 京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社京城日報社

正シイ 眼鏡 京城本町二 大學堂

一段と清新溌溂たれ 愛國班長に人を得よ
小磯總裁 劈頭重要指示

決戰總力運動へ 第五回半島の總常會開く

『國體本義の透徹により道義朝鮮の確立を圖り、二千四百萬臣民の總力を結集敢鬪して大東亞戰爭の完遂に邁進し、併せて來るべき徴兵制度實施準備に遺憾なきを期す』を決戰十八年度の國民總力運動方針と策定した國民總力朝鮮聯盟では、これが徹底實踐を期し十二日半島の總常會たる第五回聯盟理事會を總督府第一會議室に小磯總裁、田中副總裁その他一百六十餘名出席して開催した、昨秋聯盟機構改組後初の理事會であり、決戰總常會は全鮮二千四百萬民衆の熱烈な期待を集めて午前九時嚴肅な國民儀禮の後、田中副總裁議長席に著き開會、まづ劈頭小磯總裁から總督政治と表裏をなす聯盟運動の實踐目標として着任當初掲示した六事項の實踐効果に關し盛り上る國民運動の趣旨に則り機構改組をなしたが、運動未だ溌溂清新を自認し得ずその他五事項また十分なる透徹をみてゐないと遺憾の意を指示し、指導運動の組織末端たる愛國班長の指導力を特に強調、修養鍛錬によつて蘊蓄氣魄兼備し信望ある班長の指導性を説き、徒らに權力と機構に待つ班長の所在が國民運動をいかに危殆ならしむるかを銳く衝き、最後に決戰十八年度聯盟運動主標一、道義朝鮮の確立二、皇民の錬成三、決戰生活の確立四、必勝生產力の擴充五、徴兵制度準備徹底の五點に置くことを明かにし、これが貫徹には實情に卽して指導者が工夫と創意を注入、大衆をして常に希望と明朗性を抱かしめつゝ生活規正、增産、國語常用、規律訓練を徹せしめようと前後約卅分に亘る訓示をなした、次いで田中副總裁から現下國民生活の實際に觸れ世界各國の實情から半島の實情を指摘して委縮することなく何處までも明朗かつ溌溂たる熱と意氣において國民運動を展開、決戰を勝ち拔かねばならぬとの力強い挨拶があり、波田事務局總長より十七年度事業概要、十八年度聯盟運動要綱の說明があり、同じく十八年度歲入出豫算案を聯盟總務部長が說明、地方民心の動向聽取に入り、各理事起つて率直に各地方事情を說明した

小磯總裁訓示要旨

本聯盟が昨秋機構と陣容とを整備し、決戰體制下益々志を清新にして重大使命の遂行に邁進せしめんとする秋、玆に理事會を開催して、聯盟運動今後の志向に關し、所懷の一端を披瀝して、諸君將來の活動に資するの機會を得ましたことは、本總裁の欣快とする所であります

六事項の徹底に努めよ

本總裁昨夏就職に方り、總督として轄内全域に對し、國體の本義に徹して道義朝鮮の確立に邁進せんことを要望し、更に總裁として聯盟の理事諸君に對し

一、國體の本義に徹し天業恢弘に邁進すべし
一、一視同仁の聖旨に基き道義朝鮮を建設すべし
一、指導者自らの修養鍛錬に精進すべし
一、上意下達と下情上通を更に徹底せしむべし
一、聖戰完遂の信念を更に深く實踐に具現すべし
一、運動は常に溌溂清新なるべし

との六箇項を揭げて道理事諸君の挺身を要望致しましたが、爾來十閱月聯盟機構は所謂盛り上る國民運動の趣旨に吻合するやう改組せられ、之に伴ふ陣容亦概ね充實に努むとして居りますが、その運動未だ溌溂清新を自認し得るに足らず、その他の五事項また十分ならざるは、本總裁の遺憾とする所であります

愛國班長の役割重大

顧ふに既述六事項の内、國體の明徴及び道義の確立は勿論、上下の疎通も、決勝信念の實踐も、要約するに轄内二千四百萬同胞が、修養鍛錬に依り自己の職責を果すにあらざれば企及し難く、而して一般大衆の資質向上は、修養鍛錬せられたる指導層の誘掖に依りてのみ期待し得るのでありますから、指導者たるべき聯盟員各自の修養鍛錬こそは、更に一段の活潑味と熱烈さとを加へるの必要があります

而して指導層中最重要なるは、直接大衆に接觸する愛國班長でありまして、聯盟運動をして常に溌溂清新ならしめ、隣保相扶け、上下を融合せしめ、惡を除け善を興け、一人と雖も私利を追及してその職場を離るゝが如き者なからしめ、道を尊むで、義勇公に奉ずるの風を發揚するは、一に修養鍛錬によつて蘊蓄氣魄共に兼備せる德望ある愛國班長指導力であります、愛國班長にして若し自らを修めず徒らにその權力と機構とを恃み、所謂人により厚薄を附し、自己を利するに急なるものありとせば聯盟の運動は實に此處より破綻を來し、聯盟要なきに如かざるの憾みを深くすることになりませう

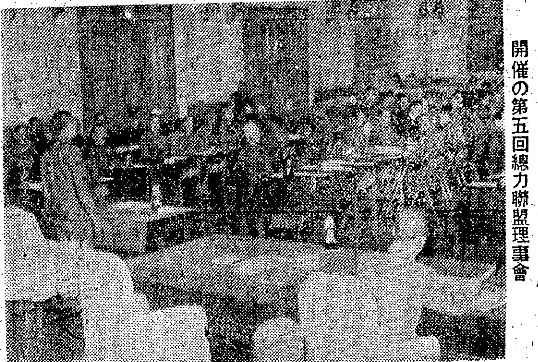
現に轄内全般を通視するに愛國班及び部落共に嘖々として更生發展の道程を辿りつゝある、見るからに感服措く能はざるものもありますが、又然し愛國班長にして班員より忌憚せられ、班内の融和を缺き、感情疎隔なるもの亦存在することを耳に致します

翻へつて一方總督政治においては年頭以來修養錬成、生產增强及び徴兵制準備の三項目を揭げて國民皆勞、道義朝鮮の目標に向ひ邁進し加ふるに近々徴兵制度と徴兵の實施を控へ、これが十分なる準備に邁進しつゝあります

運動に一段と創意工夫

これに於いて本聯盟は、總督政治と表裏一體の境地に於いて重大使命達成のため、昭和十八年度の運動主目標を道義朝鮮の確立、皇民の錬成、決戰生活の確立、必勝生產力の擴充及び徴兵制度準備徹底の五點に置き、これに照應して事業計畫及び豫算を編成し、強力果敢に目的達成に邁進する覺悟であります、仍て聯盟理事諸君並役員は時局と半島の實務とに對し眞に透徹せる理解と關心とを把持し、本聯盟の運動を以て眞に諸君自らの職場と爲し、進むで機會を求め職員各機構の長を通じて愛國班長自らの皇民錬成を指導勵務し、各層における聯盟運動の實績を視察して之に一段の工夫と創意とを註入し、半島大衆をして常に希望と明朗性を抱懷せしめつゝ道義に立脚して生活を規正し、增產に勵み、國語に親しみ且規律訓練に慣れしむるやう、一段の奮勵活動あらむことを切望して止みませぬ

以上理事會開催の冒頭に方り一言希望を述べて訓示とする次第であります



開催の第五回總力聯盟理事會

米、東岸の損害を發表

【リスボン特電十日發】ニューヨーク來電によればアメリカ海軍省は九日アメリカ貨物船一隻が四月上旬アメリカ東岸水域で魚雷攻擊をうけて擊沈された旨發表した

陸鷲、東印度に猛威
卅六機、船舶三隻を屠る

【大本營發表】（四月十二日十一時）帝國陸軍航空部隊は四月五日以降九日に至る間印緬國境附近『モンドウ』並に東部印度『チツタゴン』『ドーザリ』及び『アキヤブ』等の各地に進攻し、或は來襲せる敵機を激擊せり

一、敵に與へたる損害 擊墜七機、炎上十五機、地上擊破十四機、船舶擊沈一千トン級一隻五百トン級二隻
二、我方、一機を失へり

地方長官會議開幕

【東京電話】全國地方長官會議の第一日は首相官邸に開催した、この日會議に先立つて午前七時半松村東京府知事など四長官は明治神宮に、坂北海道長官など五長官は靖國神社にそれ／＼長官を代表して參拜、大東亞戰完勝の祈願、戰殁將兵の英靈に對し默禱を捧げた、定刻八時半一道三府四十三縣ならびに小河樺太廳長官、加藤憲兵司令官、吉永警視總監ほか朝鮮、台灣など外地長官など五十七名は首相官邸一階大廣間に參集、政府側より東條首相以下全閣僚、内閣四長官ほか關係官出席、劈頭東條首相から訓示があつた

首相、地方長官會議に重要訓示
勝敗の鍵、戰力增强
民意指導に萬全期せ

【東京電話】十二日から開かれた地方長官會議における東條首相の訓示要旨次の如し

首相訓示要旨

大東亞戰爭開始以來すでに一年有半、御稜威の下皇軍將兵の勇戰と銃後國民の總力發揮とによつて帝國が世界史上比類なき大戰果を擧げ米英の屈伏を目指して堂々の歩武を進めてゐることは御同慶に堪へない次第である、今日帝國は最後の勝利を目指して國の全力を擧げて戰ひ續けてゐるのである、この曠古の大戰爭においてわが勝利を決定的のものたらしむるためには蓋し今後の一年間における戰力の增强如何がその鍵をなしてゐるのである、今後の一年こそは正に帝國の隆替を決すべき重大なる年である、昨年十二月十二日畏くも　天皇陛下におかせられましては皇大神宮に御親拜あらせ給うたのであります、有史以來未だかつてためしなき征戰途上の御親拜を拜しまつり恐懼の極みに堪へぬ次第であります、私は諸君とともに全力を竭して御聖旨に副ひ奉らんことを固く誓ふものであります

全施策、戰力增强へ

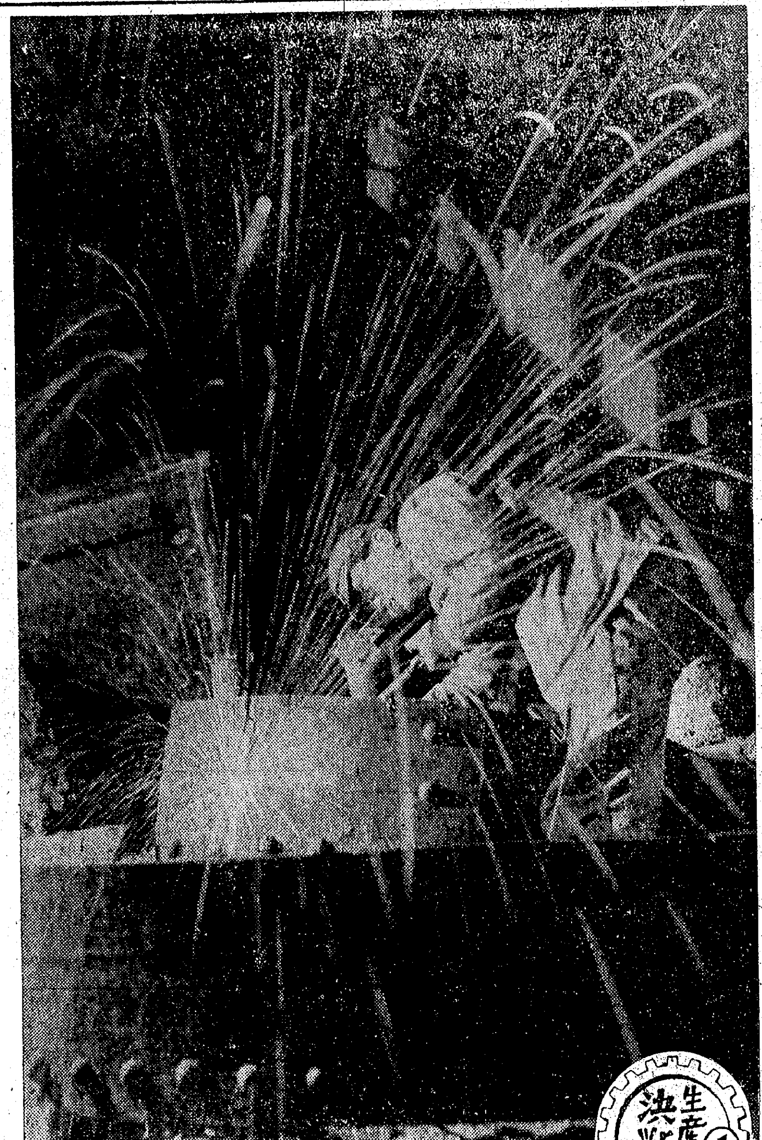
この大戰爭の眞つ只中にある帝國の國內施策は一切を擧げて勝つことのために集中せねばならぬことは改めて多言を要しないところである、政府がこの方針に基いて先般帝國議會に提出したる豫算案および法律案は悉く協贊を經てすでに實施せられつゝあるのである、これら諸施策に關し諸君の力をいたすべき事項について各所管大臣よりそれ／＼指示することゝいたすが、今日における諸君の御奉公の目標は精神的方面においてもまた物的方面においても一に戰力の增强にあることを銘記せられ、渾身の力をこれに集中して行政の運營に當られたいのである、現下戰局の要務たる生產の增强に關しては諸君においても格別努力せられてゐるのであるが、昨年末以來各方面の努力の功著しく現はれ各部門とも良好なる成績を擧げつゝあることはまことに欣幸に堪へない次第である、政府においては特に鐵鋼、石炭、輕金屬、船舶、航空機など重要物資の生產增强については特別の手段をとることゝし、すでに戰時行政特例法などの御制定を仰ぎ、從來の行懸りに捉はれず、法規の束縛をも除く道を開いた次第であるが、今後各方面に亘つても更に工夫を凝らし諸計畫になんら遺漏なからしむは固より進んで計畫以上の增産を期して努力いたす所存である、諸君においても時局に鑑み政府の意を體し區々たる職域に捉はれず時宜の處置に出で思ひ切つて生產增强の指導に當られんことを切に望む次第である

官紀肅正、凛然たれ

なほこの機會において私は二、三の點につき率直に私の心境を吐露して諸君の實行を要望いたしたいと思ふ、今後戰局の進展に伴つてさらに國民生活の上に種々の影響が生ずることも想像せられるのであるが、國民がいよ／＼奮起してこれに堪へこれを克服して行かねばならぬことを思へば官吏たるものはこの際國下の國民に對してはあくまでも溫き思ひ遣りの心をもつて出來得る限り懇切丁寧を旨とし國民が不安や不滿を抱くことなく、進んで各々の業に勵むやうに特に努めねばならぬのである、いやしくも諸君の管下において不安を抱きまたは不滿を有するものがあつたならば諸君はこれを積極的に導き丁寧に敎へもつて諸君の管下にかくの如きもの丶一人もなからんことを期せねばならぬのである、かくしてこそ民を見ること子の如しと親しみ給ふ大御心に副ひ奉ることも出來、非常時局下の複雜なる行政の圓滑なる運行をも期し得るのである、また官紀の肅正についてはすでにしば／＼私の訓示したところであるが、時局の進展とともに官吏たるものはいよ／＼自らを省みて言行を謹み、眞に一般の儀表たるの實を備へねばならぬのである、多くの部下を擁する官吏において特に然りである、しかし部下を率ゐるに當つては常に嚴正の態度を持し、一方において春風の如き溫情の調節をもつてこれを導くとゝもに邪を誡むるに當つては秋霜の如き凛然たる態度をもつてこれに臨むことを要するのである

行政の透徹に盡せ

今や政府は全力を擧げて各般の施策を樹立しこれを實現徹底せしめもつて聖明に應へ奉らんことを期してゐるのであるが、政府の決定したる方針が一度諸君のもとに達せらるゝやその趣旨が速かに諸君の部下にまた管下一般に徹底する如くいはゆる縱の線が十分に一貫することは特に現下の時局においては極めて必要である、これがためには諸君は自ら率先陣頭に起つて事に當り行政の末端に至るまでの透徹狀況を機を逸することなく實施についてこれを調査し常に新なる工夫を加へてこれが改善をはかりもつて聊かの弛みをも生ぜしめず政府の意圖が正しく速かに傳へられ實現せらるゝやう不斷の努力を續けることが肝要である、私は就任以來今日に至るまであるひは地方長官會議においてあるひは他の機會においてすでにしば／＼訓示をもつて所信を披瀝して參つたのである、從つて私の訓示の趣旨は諸君においても十分に理解せられてをり、また諸君の部下に對してもこれを徹底せしめつゝあることゝ信ずるが、私のこの際特に强く希望いたすことはこれが實行せらるゝことである、これについては切に諸君の一段の努力を要望する次第である



生產も決戰だ ①
敵擊滅の火花

戰爭とは物を消耗することである、勝つためには、その消耗する物を補給せねばならぬ、こゝに決戰に次ぐ決戰の連續に對して銃後の生產も決戰體制をとらざるを得ない、今や日本は生產の決戰にあるのだ、閃き飛び散る火花に逞しい青色の遮光眼鏡が挑みかゝれば酸素熔接機は瞬の恐を捕ぶつて唸りを增す、强烈な青い閃光が鋼に映え鋼脈を射て肉體を染め鋼は灼熱して熔け合ひガッチリと接合する、熱火の一點に細心の注意と敢然な操作は嚴めしい鋼鐵と燦然とさせる人々の氣魄を呼ぶ、動く兵器鐵道の心臟をあづかる機關車は敵擊滅の溯々たる鬪心を傾けて造りあげられてゆく、この火花こそは敵米英を擊ち碎かずばやまぬ怒れる心のしぶきだ

獨伊巨頭會談
完戰施策に意見一致

【ベルリン十一日同盟】獨總統大本營は十一日夜次の通り發表した

ヒ總統は四月七日から四月十日までム首相との間に會談を遂げたム首相はイタリー軍參謀總長アムブロージオ大將、バスティアニーニ外務次官その他イタリー外務省の代表ならびにイタリー軍參謀本部の代表を帶同會談に參加した、ヒ總統はドイツ國元帥ヘルマン・ゲーリング、外相フォン・リッベントロップ、大本營幕僚長カイテル元帥、海軍司令官デーニッツ元帥、ドイツ陸軍參謀總長ツァイツラー將軍を帶同した、ローマ駐箚ドイツ大使フォン・マッケンゼンならびにベルリン駐箚イタリー大使デイノ・アルフヱーリーもまた會談に參加した、會談は數日にわたり戰爭の共同遂行に關聯する一切の問題は勿論全般的政情を檢討して一切の分野において採擇さるべき施策に關し完全な意見の一致を見た、ヒ總統ならびにム首相は最後の勝利が達成され西方よりすると東方よりするとを問はず、歐亞兩大陸を脅威するあらゆる將來の危機が完全に取除かれるまで、獨伊兩國の總力を全面的に活用すると兩國の基礎のうへに戰爭を遂行する獨伊兩國民ならびに兩國の首腦自身の不動の決意を更めて表明した、歐洲文明を擁護するためにかつ發展協力とに關する各國民の權利を確保するために樞軸國が實現しようとする共同の目的は重ねて確認された、これら諸國が勝利を收める場合には歐洲は各國民に對し各國の利益の基礎に立つて各國民の協力を保障する領域となり、世界の經濟資源は正當に配分される結果となろう

消息

◇廣瀨弘毅氏（京畿道農務課長）新任挨拶のため十二日本社來訪
◇水野薰氏（京城府方面事務局長）新任挨拶のため十二日本社來訪

改訂版 農大の講義錄
新學期 農大農學講座 農大農業講義 農大拓殖講義
東京 農業大學刊行會 ハガキで今スグ申込メ

京城 三越 實用銘仙（於二階）と 婦人子供服地（於三階） 植木と盆栽……五階屋上 来れよ春を・讀れよ力を擧げよ

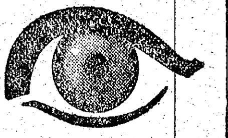
遊上せのぼ・頭痛・冷え症に 副作用なく効果は確！ 中將湯

壽命・明るさ・消費電力の優れた 電球のよさ！ 電球お買求めの節は必ず廢電球を御持參下さい マツダランプ 東京芝浦電氣株式會社 A－35

浦項農場の天然葡萄酒 ミツワ・クラレット CLARET 風味絕佳・滋味豐富 慶尙北道迎日郡 ミツワ浦項農場

疲勞の回復に！抵抗力の强化に！ 疲勞の永い間回復せぬことは疾病の原因となる。卽ち疲勞回復そのものが疾病の豫防となり治療となる。健康維持に絕對に必要なことは血液の生理的アルカリ性を保つ事であり之が正常保持に不斷に役立つものは體内に於けるコロイドカルシウムの蓄積量である。從つてコロイドカルシウムの蓄積量の減少は血液酸毒症を惹起して諸種疾患の素因となり、增加に抵抗力を强化して生命力を增進する。ビオカルクの推奬される所以は則ちこゝにある。 ・疲勞回復、體質改善、神經衰弱、腺病質 ・結核性疾患、腎臟炎、糖尿病 ・姙産授乳期、發育期 コロイド性カルシウム劑 ビオカルク

シマズ・マスタイズ ロート目藥 【適應症】結膜炎・角膜炎・トラホーム・疲勞眼・學校眼・眼瞼緣炎・麥粒腫等 俗稱 はやり目・かすみ目・のぼせ目・つかれ目・たゞれ目・やに目等



皮膚病 たむし・はたけ・水むし・がゆがり・ひぜん・いんきんさ・くさ・吹出物 皮下に吸收し易く、潛伏菌を殺滅するアスターが理想的！ シマズ、痛まず痒みは止る！ 皮膚病藥 アスター 丹平商會 各地藥店にあり

敵機來るをもとる
監・視・哨
【1】

精戰以來の敗戰を挽回する意味からも、米機の我が本土空襲は今や必至の情勢にある

だが備へあれば憂ひなし、たとひ敵百機千の敵機來るとも何の恐るるところがあらう、本土を遠くめぐつて空から海から哨戒の眼は光つてゐる、晝に夜にも、晝となく夜となく空を睨む監視哨の人々がある、敵機の片影でも發見したら直ちに網の目のやうな警戒網をたたくのだ【寫眞＝監視哨―陸軍省検閲濟】

農學一如・水原西湖に汗の敢闘
増産に揮ふ若き腕
城大、水原高農が先陣の鍬

【水原にて白川特派員發】決戰第二年の回目にかけても今年こそは必勝食糧の増産確保はわれ／＼が引受けたと農村半島を擧げて烈々たる國民魂に燃えての蹶起に呼應して學園若人が自ら進んで食糧増産に協力する『大學專門學校學生生徒戰時食糧増産勤勞奉仕作業』は參加學校十八校の先頭を切つて城大學生二百名と水原高農生徒三百五十名の聯合部隊によつて十二日午前八時四十分から水原西湖地帯において敢闘の幕を切つた

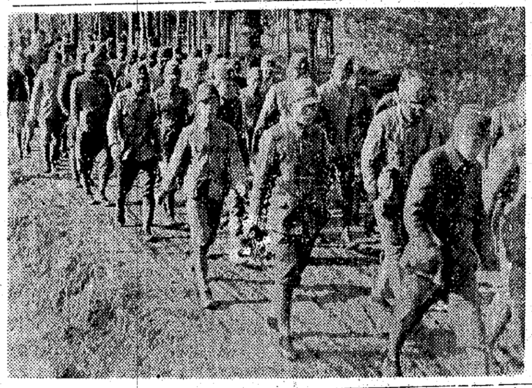
この日午前五時廿五分、城大學生は大内學生課長ならびに法文學部保剛教授、醫學部今村教授以下學生課員に引率され京城驛から乘車同七時水原着、合宿所高等農林に入り大内學生課長の訓示を受け國民儀禮を行つたのち工兵隊の指導によつて西湖浚渫作業についたが

勸川農事試驗場長は學生隊を前に挨拶を行ひ

諸君は進んで食糧増産に挺身、全鮮の學生はもとより一般に範を示すことは決戰下食糧増産が要望されてゐる今日まことに賴母しく感謝に堪へぬ、諸君が今回浚渫する五町步の貯水池に溜る水利は三百町步の耕地面積を潤し年收百萬石の米を増産することになる、その他戰ふ日本を背負つて起つ未來の指導者として實踐躬行次の戰士にも立派な模範を示してくれることを切にお願ひする次第である

と一同を激勵した、ともすれば從來蒼白い學徒などと世評をかつてゐた青年學生が茲に起つて決戰下報國の決意はての眉宇を緊め、打振る鶴嘴も掘込むシヤベルも力強く『エツサ、エツサ』の掛聲も勇ましく、ぐん／＼湖底は學徒勤勞部隊の汗と腕と農耕地として造成されて行く、早春の松樹も美しき麗妓山麓に聖汗の敢闘繪卷が繰展げられ、正午炊事班の學生達が作つた粥の混食に滿腹鋭の勤勞食に舌鼓を打ち一息入れたのち午後一時から再び作業を開始、城大魂を發揮してみつちり土と組んで同五時感激なる初日の作業を終へた

なほこの城大班は十八日まで一週間高等農林で合宿、軍隊的生活を續けながら毎日五時まで作業を續けることになつてゐる【寫眞＝水原に到着の城大班】



民間の德望家揃ひ
明るい京城府議推薦委員會

朝鮮に地方議制が布かれて初の名乘りを擧げる京城府の府會議員改選は、愈々廿一日の公示を待つて推薦候補者廿八名の推薦による五十六名の立候補を見る豫定となつてゐるが、母體となる推薦會の組成についてはすべて府尹の許可事項にあるため目下古市府尹の許では選擧取締法規の解釋及び取扱ひについて檢事局、警察部との打合せ終了を待つて母體を發表、事務所を府民館内に設置して遲くも公示前において推薦候補者の指名決定を行はせることになつてゐる、なほ初の推薦母體たる委員の選定については、官公吏を除くたてまへ[illegible]別とせず、府内全般に亘つて推薦[illegible]から、委員の殆どは民間人を中心として一部に特殊な人物を配し、公正な德望家を集めて組成、そのためには文官吏、或ひは府會議員中の古参者又は國民總力聯盟理事の參加も見ることになつた、このほか地域的には水登浦か水登浦をたてまへとして地域への下に委員の選定を行ふ豫定になつてゐるが、他は一括して地域[illegible]を行へるやう或る程度の强力性を加へてゐる、十二日、古市府尹は『母體の發表は二、三日中に行ひたいが』と前提しつゝ[illegible]要項は、決戰の時局下において[illegible]

比島人兵士
續々更生の途へ

【マニラ十日同盟】バタアン、コレヒドールの作戰を通じてわが軍と戰つた比島人兵士たちは捕虜生活の後わが方の温い保護の手により釋放として、或は經村戰士としてそれ／＼更生の途を辿つてゐるが、バタアン陷落一周年の今日までに、かれらのうち一萬五千人がわが軍政當局行政府の幹旋によつて新たな職業のもとに働いてゐること が明かにされた、そのうち約一萬一千人はマニラ市内で各分野の職業に就いてゐるが、殘餘の者も何れも比島人として[illegible]で、これらはマニラ民間商社、(主)として邦人商社に吸收され、(主)られまた交通の不便な地方の出身者は約五百名が、ラグナ州ロスバニオスの收容所においてそれ／＼地方に家族をもつものは今日までに一千餘名がそれ／＼故郷に送還されたが、[illegible]待機してゐる

正しく歩かう
けふから足の總訓練

『さあ、今日から交通訓練だ』百廿萬京城府民が〝歩行と運行〟の正しさと美しさを誇るべく公衆道德の訓練は決戰下に必須の公衆道德の實踐である、十二日から五日間週間一齊に交通訓練が實施され、府内七警察署からは警察官以下係官は街頭で督勵指導を行ふのだ、第一日を飾る街頭宣傳隊では府内の自轉車商、用達業組合一千名出動の銀輪部隊街頭行進があり、本町、城東、鍾路、西大門各署管内五百餘名は午前九時京城運動場及び光化門の盛り場へ南山、日ノ出、櫻井各國民學校兒童五百名が出動『正しい歩き方』指導を行ひ通行の大人もニコ／＼と訓練を受けた、京畿道自動車協會所屬生徒百名も本町署へ配屬實地の指導を受ける等第一日の効果は大きかつた【寫眞―京城自轉車業組合の市街行進＝南大門通にて】

名は午前九時京城運動場を出發、本町隊は黄金町、昭和通、南大門を經て太平通に至り、鍾路隊は光化門、西大門から鍾路を經て鍾路を通過、小旗や旗幟に彩られた長蛇の宣傳隊の行進は府民に充分の注意を促し效果を擧げたが、同時刻東大門、龍山、永登浦でもそれ／＼宣傳行進が行はれ原田道警務部長、伊坂保安課長以下係官も各方面の觀察督勵を行つた、午後一時からは本町通を[illegible]

戸別税査定

【羅南】去る十日午前十時から邑會議室で十八年度戸別税の等級査定邑議員會を開いた

一人も出すまい不良兒
府聯盟から常會に呼び掛く

京城の少年をもつと明るく生活させ健兵鍊成の備へに就かせるためには先づ不良兒の指導育成から行ふことが第一だといふ建前のもとに、京城府聯盟ではさきに設けた京城少年審判所内の保護相談所を活用して、四、五兩月は各常會に少年保護の趣旨徹底をはかることになつた、具體方法としては、愛國班員が揃つて十六日午後七時から行ふ早田法務局長のラジオ放送及び十七日午後六時半から府民館で京城少年審判所長の講演會に出席、兩氏の講演を聽取して克く少年保護についての目的を究め、班内から一人の不良兒も出さぬやう互に戒め合ひ、また克く保護相談所の機能を活用して不良兒は自ら同相談所に持ちこんで善導矯正に盡すなど、そのほか『少年保護相談の栞』を回覽して五月の班常會までに少年保護運動の實行徹底を期し、打つ續く大戰の爲には必ず美しく明るい少年[illegible]に總動員の手を打つことになつた

もつとも新しい數字による比島行政府教育厚生部の厚生局が二月以降今日まで捕虜であつた比島人に職業を與へた數は一千百八十五名、[illegible]職を得て更生にいそしんでゐる

鰮群の回游探査
調査班を編成、出動

決戰的重要資源たる鰮油の生産確保を期するため總督府では本年度の水産製造部の重點を鰮漁業に置き、これに全力を傾注することとなつたが、それにはまづ鰮群の回游狀態を明確に把握することが第一要諦であるので農林局水產課では愈々十五日から調査班を編成して現地各方面に出動することとなつた

同調査班は咸北淸津、東海岸中部を主體とするが、指導本部を京城に設置し、釜山水產に技術部を、さらに釜山、方魚津、注文津などに出張所を配し、それぞれ各調査班が漁況および回游狀況を檢討のため春季、冬季の二期に分ち、調査にあたり昨年の不漁を一擧に挽回せんと意氣込んでゐる

ミシンも禁

土幕民の赤誠

京城府西大門町二丁目山一の土幕民四十八戸戰は大東亞戰勃發以來、ささやかなその生活から一錢、二錢と貯へたのが合計四十八圓になつたので同町婦人會代表崔山榮子さんほか二名が十二日朝本社を訪れ海軍へ國防獻金方を寄託した

さあ今年も攻略だ
遞信局の貯蓄目標額決る

國民貯蓄の增强に一翼を擔ふ遞信局では十七年度貯蓄綜合成績と新年度の貯蓄目標額を左の通り決定したが、昨年は年度の中途で國債債券の割當が飛躍的に增加したばかりでなく彈丸切手が五百萬枚も飛び込んだがこれを完全に消化し目標額の十一割一分といふ好成績を擧げた、本年度は新に定額貯金や積立貯金などの貯金制度も創始され一層の努力が要請される

十七年度成績

種別	目標	實績	割合
	千圓	千圓	割
郵便貯金	四五、〇〇〇	五四、五七三	一二・一
國債	一五、〇〇〇	一七、四〇一	一〇・一
債券	一五、五〇〇	一五、六〇四	一〇・一
計	九〇、五〇〇	一〇八、四五三	一一・一
彈丸切手目標	五、〇〇〇賣額取扱中		

十八年度目標

種別	目標		割合
郵便貯金	六〇、〇〇〇	對前年度增加割合	一・〇〇
國債	四〇、〇〇〇	〃	一・九
債券	一八、〇〇〇	〃	一・二
簡易保險	七七、〇〇〇	〃	一・〇〇
計	二〇三、〇〇〇	〃	一・二

生れる美術家報國挺身隊
從軍の畫伯らを中心に結成

【東京電話】去る九日九段軍人會館で開催された第一回美術報國會の席上美術家聯盟の宮本三郎畫伯は國策に協力、身をもつて積極的活動をなすべき美術家報國挺身隊の組成を提案したが、同大會に出席した藤田嗣治、中村研一兩畫伯にもちろん賛成の意見で發表するものが漸增しつゝあるので近く愈々發足する、これは來る廿九日の天長節に結成される日本美術報國會に包含されることを理想とするものであるが、美術報國會が結成されるのに對し挺身隊は當然組織であるのに對し挺身隊は畫人中の宮本畫伯をはじめ陸海軍報道班員として前線に活躍して來た報道者を中心に靈感の新人を網羅、少人數の强力な組織を持ち場所としては隊員を現地に派遣し報道活動に從事せしめるほかに
一、美術による各種の文化工作
二、諸地域に於ける建設事業に從事せしめる、なほこの挺身隊は遠くも秋までには結成を見るはずである、これにつき宮本三郎畫伯は語る
日本美術報國會が出來ることはもちろん結構なことだが、全畫家を打つて一丸とする大規模なものであるだけに積極的な活動をする上に何かと不便があると思ふ、この意味から宮本畫伯の新人を中心に規模は小さくても機敏に活動出來る挺身隊を作りたいと考へる、私以外のものの中にも同じやうなことを考へてゐる人が可なりあるやうだから報國會が出來たら本格的に準備をはじめる積りだ

學童が鍮器獻納

【鐵原】米英撃滅へ少國民の赤ちてし止まぬ決意も固く長興國民學校兒童一同は各自の貴鍮食器四百五十二個を獻納した

醉ッ拂ひ女給轢死

十一日午前零時五分頃、京電運轉手、平沼辭龍さん(二)が運轉する東大門行の最終電車一八五號を運轉しつ路鍾路附近にさしかゝつた時、折柄泥醉の上、線路横斷中の女給風の女を轢いた、たゞちに城大病院に運んだが、間一時間後に絶命した、なほ洋服の襟には、藤原小春といふ名前が入れてあつた

朝取一般取引員
公社債株式賣買
昭和證券株式會社
京城府明治町

大東亞世界觀
文學博士　藤澤親雄著　價五〇錢　送料四錢
本書は光りは東方よりの古來的意味を說明し神道は神性の命令として其の眞光が獨り日本に固有なるを說く比の世界觀を他に求むるべからざる事を示さるるもの
東京市淀橋區西大久保二丁目二六二九　振替東京三二〇〇〇
巢園學舍出版部

現株仲値（十二日十一時調）

[illegible]

株式（十二日）

朝取短期

銘柄	前場寄	引	高	安	後寄
朝鮮工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
川崎重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

[illegible]

東株短期

[illegible]

東株長期

[illegible]

けふの市況（十二日）
株式　横這ひ　先行不透明

前場　前週末の買氣擡頭は沈滯氣味であつた市場に淸新な空氣を注入した觀があつたが、その買氣は早くも持續性乏しく、諸株とも低調な横這ひ商狀に轉じた、目先も現狀の推移する限り活潑なる展開は望み薄い、なほ短期は高周波五十一圓三十錢と小戻り、岩村五十五圓六十錢と變らず、新朝七十四圓と二十錢方引締め、鐘紡百廿七圓五十錢、川崎重工七十圓五十錢、朝鮮製鍊廿二圓九十錢と大體保合だ

後場（小高下）新規商内は見送られて場備依然活氣薄く、諸株とも小高下を繰返した

＝實物＝保合

商事に事業株の下値は固くて買へられて要所い振合ひが窺はれるが、さうかといつて、二、三氣に買進み難いところもあるので諸株とも大體變化なく、無風圈内にあつた、目先も何らかの刺戟がない限り閑散に推移しよう

野村の投資信託
雨森京城支店長談

野村證券では今十二日より來る十九日まで第十五次投資信託三百萬圓を公募するが、その申込み狀況を左の如く語つた

◇本年度における半島貯蓄目標は十二億圓と決定、そのうち有價證券投資部は前年度より五千萬圓增加の二億五千萬圓が割當られた、戰局の決戰的段階に到達すると共に投資と生産力擴充に要する資金は愈々龐張の一途を辿ることは必然である

◇蒐投政府は此戰時下是非とも其の擴充を急がねばならぬものとして先づ鐵、石炭、輕金屬、造船、飛行機等の五大產業に亘つて大增産、大擴充に邁進すべきことを國民に知らしめ、その協力を求めたのである、かく政府が明確に擴充目的を示した以上今後の投資方針はこれ等産業株を物色投資するのが安全である

◇投資信託の選定銘柄もこの五大產業に重點を置き、分散投資のうちにも何か投資の中心といつたものがある、なほ投資信託の配當は一應株式利回りより低いのであるが、實際の期間中の運用利益も後は當然利回りに加算さるべきもので現在までの投資信託の運用は普通の株式利回りより有利になつてゐる、勿論現在をもつて將來を律するわけには行かないが、最近右のやうな事實に注目して申込まれる向きが多い

京日特選高段者勝拔戰
第九回（圖は前局3五金迄）

左香落　六段△大和久彪
　　　　五段▲北楯修哉

持時間各六時間　消費時間（△一三、十七分　▲一二、廿一分）

▲1八步　△2六金　▲3五角　△6二銀上ル　▲1六角　△2七飛

木村名人講評　下手一八步は必然、かくして三五角と金得二七飛も歸路の劉だが、飛に二枚角を利かされる虞れがあるから一旦は五二金として隱忍したい。の結果は勝勢獲得の感がある。次で上手六二銀はやむを得ぬ、

後三國志
中原を指して（六）【119】
吉川英治（作）　矢野橋村（繪）

『いざ。お通りあれ』

關興は中門まで出迎へた。すぐその先に本丸の營閣があり、前の殿庭に、戰時の油幕が設けてある。

『御免』

關興が先に入つた。次に、張苞が續くと、

『さあ、お先に』

と、張苞も如才なく身を交して彼の背を前へ押し出した。そして拔打ちに、

『崔諒ッ。汝の役目は終つた』

と、叫んで階壇に斬り伏せた。

――と共に關興も先に立つてゆく崔諒へ飛び跳つて、ふいに背から彼を斬通した。そして大音に、

『關羽の子、關興を易々入れたるこそ、この城の運だ。者共、犬死にすな』

と、呼ばはりつゝ、縱横に血戰を展き、膂力のつゞく限り暴れ廻つた。

崔諒が安心して連れて入つた百餘名の諸部下も、蜀軍に囚はれてあるうち、深く孔明の德に歸して[illegible]に[illegible]れて、[illegible]これへ騷み加ふる[illegible]前に恩義を[illegible]されてゐたので、この騷動が渦旋するや否、いひつけられて來た通り、八方へかけ分けて、混亂に乘じて火を放つた。

また、火の手を見ると、これを合圖と關興、張苞の殺害が終つた合圖と早合點して、城門の兵は、内から門を開き、すぐそこまで來て待機してゐた孔明の蜀軍をわざ／＼招き入れてしまつた。

全城の魏兵が殲滅に遭つたことはいふ迄もない。夏侯楙も防ぐに手だて無く、麾從一隊をひき連れたのみで、辛くも南の門から逃げ落ちた。

――が、逃げ口ありと思はれた南門の一道こそ、却つて先の禍がつてゐる坑だつたのである。行く間もあらせず、蜀の一軍が、鼓躁喊殺して道を阻め、

『孔明の麾下、王平、將軍王平、待つこと久し』

と、呼ばはって擒ひ包んだ。夏侯楙腹心旗本、悉く討ちなされ、夏侯楙は手捕りになつた。

孔明は南安へ入城した。法を出して民を安んじ、夏侯楙は檻車のうち虜囚としておき、まつて來たのでいよ／＼その詐りが城中で結はれたことを知つた。更に關興、張苞の同行を拒み得ず、離々連れて行つたのも、彼が嚴を構へてゐた證據だし、こちらからいへば、彼の言を信じ切つたやうに思はせて、却つて、彼の謀を完全に利用するの策計がさう深く企まれ行ひ得た結果になつたといふものだ』

『われわれも崔諒の行動を少し怪しいなと見てゐたので、丞相が彼に命じて、彼の好む南安の城へ遣つたときは、何うなる事かと、蔭で心配してゐましたが、結果が分つて來ると、悉はとみな思ひ當つたやうな次第でした』

『察じて、敵がわれを謀らんとするときは、わが計略は行ひ易い。十中八九はかならず騙るものだ。崔諒に蹤が見えたので、わざと彼を城中へ遣つてみた。すると彼は逃[illegible]ることを[illegible]さず[illegible]。

さう打明けてから、孔明はまた自己の戰を評して、

『――ただ、こんどの計で、一つ功を缺いたものがある。それは天水城の太守馬遵だ。彼にも同じやうな計を施してあるが、何として、か、城を出て來なかつた。直に向つて、天水も併せ陷し、三郡の攻略を完璧にしなければならない』

と、云つた。

南安には吳懿をとどめ、安定の守りに劉琰を派して、魏延と交代させ、全軍の裝備を新にして、天水郡へ進發した。

野村の投資信託
四月の賣出開始
賣出口　一口五百圓
申込期限　四月十九日迄
五ケ年　マス　キ
窓口ニテモ御取扱イタシマス
一口ニ付利子配當金見込　年四分一厘
京城府黄金町二丁目一八三本局三五一
野村證券　京城支店

妊産婦授乳期に
强力メタボリン錠
疲勞を去り榮養を昂めて乳汁にB1を增量し乳兒脚氣の發生を防止す。
一〇〇錠　三〇〇錠
武田發賣品

株式會社 東亞證券
短期實物　東　取引所會員
朝取一般取引員・京城黄金町二丁目・電話代表本局五一六一

テイチクレコード
新譜
映畫　大映京都・三代の盃・より
三代の盃
台詞・片岡千惠藏　琴糸路　外
浪曲・廣澤虎造
仁俠と純愛の物語です!!
民謠　おんど節　美ち奴
片面　ソーラン節　美ち奴
愛國歌謠　ソを唱く歌　小野巡
片面　君と僕　下村寛
放送で評判の家庭音樂
家庭名曲集　第1輯
東京放送五重奏團
三枚一組　ホルダー附

株式を通じ生産擴充
更生株に注目
餘剩資金の物色買は有望な更生株に集中されんとす、如何なる更生株に投資すべきか投資連絡部に御問合せあれ
朝鮮取引所取引員
白井株式店
京城黄金町
電話代表本局二一〇二